

令和 4 年度

行政評価「施策評価表」

(令和 3 年度 主要な施策の成果に関する説明書)

長野県千曲市

目 次

重点施策

第一 令和元年東日本台風災害からの復旧・復興	
(1) 復旧・復興計画の推進	
① 復旧・復興計画の推進【総合政策課】	1
(2) 更埴文化会館の復旧	
① 更埴文化会館施設災害復旧事業【文化課】	2
(3) あんず・雨宮統合保育園（仮称）建設事業	
① あんず・雨宮統合保育園（仮称）整備事業【保育課】	3
(4) 防災・減災対策（ハード事業）	
① 防災・減災対策（国及び県管理河川の整備事業）【建設課】	4
② 防災・減災対策（排水ポンプ場耐水化計画の策定）【都市計画課】	5
③ 防災・減災対策（排水機場の改修等）【農林課】	6
(5) 防災・減災対策（ソフト事業）	
① 防災・減災対策（ソフト事業）【危機管理防災課】	7
第二 新型コロナウイルス感染症への対応	
(1) 新型コロナウイルスワクチン接種	
① 新型コロナウイルスワクチン接種【感染症対策室】	8
(2) 新型コロナウイルス感染症に係わる経済対策	
① 新型コロナウイルス感染症に係わる経済対策【産業振興課】	9
第三 産業の振興	
(1) 屋代地区大規模開発事業	
① 土地区画整理事業【地域開発推進室】	10
(2) 市道「一重山線2号線」整備事業	
① 市道一重山2号線整備事業（社会資本整備総合交付金事業）【建設課】	11
(3) 屋代スマートインターチェンジ	
① スマートIC整備事業【地域開発推進室】	12
(4) 雨宮産業団地造成事業	
① 雨宮産業団地造成事業【産業振興課】	13
(5) 八幡東産業団地造成事業	
① 八幡東産業団地造成事業【産業振興課】	14
第四 日本遺産を活かした事業の推進	
(1) 日本遺産地域活性化推進事業	
① 日本遺産地域活性化推進事業【日本遺産推進室】	15
(2) 姨捨の棚田の景観保全	
① 名勝姨捨整備事業【歴史文化財センター】	16
第五 第三次千曲市総合計画の策定	
第三次千曲市総合計画の策定【総合政策課】	17
第六 子育て支援の推進	

(1) 赤ちゃん子育て応援事業	18
① 赤ちゃん子育て応援事業【こども未来課】	18
(2) 結婚新生活支援事業	19
① 結婚新生活支援事業【こども未来課】	19
(3) 保育施設整備	20
① 屋代保育園整備事業【保育課】	20
(4) 医療的ケア児保育支援	21
① 医療的ケア児保育支援事業【保育課】	21
第七 地球温暖化対策	
(1) 蓄電システム設置補助制度	22
① 蓄電システム設置補助制度【環境課】	22
(2) 都市公園等の照明灯LED化事業	23
① 都市公園等の照明灯LED化事業【都市計画課】	23
(3) サイクルツーリズムの推進	24
① サイクルツーリズム推進事業【観光課】	24
② 地球温暖化対策推進事業【環境課】	26
第八 デジタル化の推進	
(1) 公共施設へのWi-Fi設置	27
① 千曲市公共施設公衆無線LANサービス構築業務委託事業【情報政策課】	27
(2) 自治体情報システムの共同利用と自治体DXの推進	28
① 基幹系システム共同化事業【情報政策課】	28
(3) テレワーク基盤整備	29
① テレワーク基盤整備事業【情報政策課】	29
(4) マイナンバーカードの普及	30
① 個人番号カード交付事業【市民課】	30
(5) オンライン決済による税証明書交付請求サービス	
① オンライン決済による税証明書交付請求サービス【税務課】	31

主要施策1 『千曲の魅力で創生する賑(にぎ)わいと活力あるまち』

(1) 広域的な道路網の整備	
① 国道整備事業【建設課】	32
② 姨捨スマートIC整備事業【建設課】	33
(2) 長野電鉄屋代線跡地整備	
① 長野電鉄屋代線跡地整備【都市計画課】	34
(3) 市内企業等への支援	
① 市内企業等への支援【産業振興課】	35
(4) 高付加価値農業の推進	
① あんずのブランド化事業【農林課】	37
② ワイン振興事業【農林課】	38
③ 新規就農者支援事業【農林課】	39
(5) 林業の振興	
① 民有林管理事業(森林経営管理事業)【農林課】	40

(6) 観光誘客事業	
① 観光誘客事業【観光課】	41
(7) 人材確保の取組み	
① 人材確保の取組み【産業振興課】	44

主要施策2 『安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち』

(1) G I G Aスクール構想	
① 情報教育センター事業(G I G Aスクール構想)【教育総務課】	45
(2) 高校再編	
① 高校再編【教育総務課】	46
(3) 生涯学習の推進	
① 生涯学習推進事業【生涯学習課】	47
② 更埴図書館災害復旧事業【生涯学習課】	48
(4) スポーツ振興	
① 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会【スポーツ振興課】	49
② 長野地域連携中枢都市圏スポーツ分野連携事業【スポーツ振興課】	50
③ 社会体育施設耐震化事業【スポーツ振興課】	51
(5) 男女共同参画・人権・平和	
① 男女共同参画事業【人権・男女共同参画課】	52
② 人権・平和事業【人権・男女共同参画課】	53
(6) 多文化共生の推進	
① 多文化共生・東京オリンピックホストタウン事業【生涯学習課】	54

主要施策3 『支え合い、だれもが健康で活躍するまち』

(1) 地域福祉施策	
① ふれあい福祉センター事業【福祉課】	55
② 千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター設置事業、サービス提供体制の確保【福祉課】	56
③ 生活困窮者自立相談支援事業【福祉課】	57
(2) 高齢者福祉・健康づくり施策	
① 戸倉地域福祉センター改修事業【高齢福祉課】	58
② 生活支援体制整備事業(介護保険特別会計)【高齢福祉課】	59

主要施策4 『災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち』

(1) 消費生活相談	
① 消費者保護対策事業【生活安全課】	60
(2) 上下水道事業	
① 水道事業の広域化・広域連携【上下水道課】	61
② 下水道ストックマネジメント計画策定事業【上下水道課】	62
(3) 長野広域連合が計画しているごみ焼却施設	
① 広域焼却施設対策事業【廃棄物対策課】	63
(4) 総合運動公園構想	
① 千曲市総合運動公園基本構想策定【都市計画課】	65

主要施策5 『輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち』

- (1) 松田館の再整備
 - ① 松田家資料整備事業【歴史文化財センター】 66
- (2) 稲荷山地区の景観形成
 - ① 重要伝統的建造物群保存推進事業【歴史文化財センター】 67

主要施策6 『協働で創る、市民主体の住みたい住み続けたいまち』

- (1) 協働のまちづくり
 - ① 協働のまちづくり（市民交流センター運営管理事業）【市民協働課】 68

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

復旧・復興計画の推進

事業名	復旧・復興計画の推進	担当課名	総合政策課
-----	------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
1,623,300	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	1,623,300
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	1,623,300

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

更埴文化会館の復旧

事業名	更埴文化会館施設災害復旧事業	担当課名	文化課
-----	----------------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
766,591,324		令和元年東日本台風により被災した更埴文化会館の施設機能復旧。
節別内訳(円)		【実績】
報酬		①更埴文化会館施設災害復旧工事監理業務委託 契約: 令和3年2月4日 契約額: 15,510,000円 受注者: 株式会社アーキプラン 工期: 令和3年2月4日～令和4年1月31日
給料、職員手当等	2,705,500	②更埴文化会館施設災害復旧 建築主体工事 契約: 令和3年2月3日 (変更: R3.11.29) 契約額: 299,057,000円 (当初: 294,800,000円) 受注者: 中信建設株式会社 工期: 令和3年2月3日～令和4年1月28日
報償費		③更埴文化会館施設災害復旧 機械設備工事 契約: 令和3年2月3日 (変更: R3.11.29) 契約額: 474,199,000円 (当初: 472,780,000円) (中間前払: 94,500,000円、精算払: 190,699,000円) 受注者: 株式会社石井工務所 工期: 令和3年2月3日～令和4年1月28日
旅費		④更埴文化会館施設災害復旧 電気設備工事 契約: 令和3年2月3日 (変更: R3.11.25) 契約額: 271,700,000円 (中間前払: 54,340,000円、精算払: 108,680,000円) 受注者: 株式会社峰村電気商会 工期: 令和3年2月3日～令和4年1月28日
需用費		⑤更埴文化会館 ジェットヒーター購入 契約: 令和4年3月10日 契約額: 406,824円 受注者: リオン熱学株式会社 長野支店 納入期限: 令和4年3月29日
役務費		⑥県営水道加入金: 693,000円 長野県企業局 川中島水道管理事務所
委託料	15,510,000	
使用料及び 賃借料		
工事請負費	747,276,000	
原材料費		
公有財産 購入費		
備品購入費	406,824	
負担金、補助 及び交付金	693,000	
扶助費		
補償、補填 及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【成果等】
国庫支出金		工事は予定通りに完了し、令和4年4月3日に開館した。 災害復旧に加えて、一部設備も改修した。
県支出金		
地方債	676,748,000	
その他		
一般財源	89,843,324	

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

あんず・雨宮統合保育園（仮称）建設事業

事業名	あんず・雨宮統合保育園（仮称）整備事業	担当課名	保育課
-----	---------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円） 503,392,800	【事業目的】 老朽化したあんず・雨宮両保育園を統合したあんずの里保育園（あんず・雨宮統合保育園（仮称））を早期に建設し、安全・安心な保育サービスを実現する。 令和元年東日本台風で甚大な被害を受けた雨宮保育園の災害復旧事業としても事業を進める。
節別内訳（円）	
報酬	
給料、職員手当等 4,328,800	
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料 8,250,000	
使用料及び 賃借料	
工事請負費 490,814,000	【実績】 ・建築主体工事請負費 336,000,000円 ・機械設備工事請負費 75,878,000円 ・電気設備工事請負費 56,496,000円 ・工事監理費 8,250,000円 ・雨宮保育園解体工事請負費 22,440,000円
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳（円）	【成果等】 ○あんずの里保育園（あんず・雨宮統合保育園（仮称））の工事が工期内に竣工することができ、開園も3か月前倒しして開園した。（令和4年1月11日開園） ○東日本台風で被災した雨宮保育園について国の社会福祉施設等災害復旧費補助金を受けることができた。
国庫支出金 192,898,000	
県支出金	
地方債 283,800,000	
その他	
一般財源 26,694,800	【今後の方向性】 令和3年度をもって本事業は完了したが、他の保育園においても老朽化が進行し、耐震基準を満たしていない園もあるため、個別施設計画に基づき整備を進めていく。

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

防災・減災対策（ハード事業）

事業名	防災・減災対策（国及び県管理河川の整備事業）	担当課名	建設課
-----	------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円） 4,217,700	【事業目的】 沿川住民の安全安心確保と流域の治水安全度向上のため、国及び県管理河川の整備を要望し、事業の推進を図る。
節別内訳（円）	
報酬	
給料、職員手当等	3,766,700
賃金	
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	451,000
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳（円）	【実績】 ○国管理河川整備事業について ・令和3年7月9日に「千曲川改修期成同盟会」で国土交通省北陸地方整備局に千曲川の河道掘削、堤防の強化、遊水地整備を要望した。 ・国と連携し、千曲市内に整備予定の2か所の遊水地計画地に關係する地権者へ事業内容の説明会（R3.11）やアンケート調査、個別の説明会などを行った。 ○県管理河川整備事業について ・令和4年1月18日に「沢山川水害対策促進期成同盟会」は県に一級河川沢山川の維持管理、破堤までの時間を少しでも引き延ばすよう危機管理型ハード対策としての堤防強化、災害により迅速、的確に対応できる体制づくりを要望した。 【成果等】 ○国管理河川整備事業について ・「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」が進められ、雨宮地区では堤防強化が実施された。また、千曲市内の2か所の遊水地計画地においては、各種現地調査や用地測量、境界確認が実施され、事業に対して概ねの合意形成が得られた。 ○県管理河川整備事業について ・沢山川の堤防強化（天端舗装）が概ね完了した。 【今後の方向性】 国及び県管理河川の整備については、引き続き国・県に対し要望を行っていく。遊水地整備については、市が地元調整をしっかりと担い、国と連携しながら治水安全度の向上を目指し推進を図っていく。
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	4,217,700

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

防災・減災対策（ハード事業）

事業名	防災・減災対策（排水ポンプ場耐水化計画の策定）	担当課名	都市計画課
-----	-------------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等
決算額（円）		【事業目的】
9,882,200		甚大な被害をもたらした令和元年東日本台風の下水道施設被害を踏まえ、国土交通省水管理・国土保全局下水道部から、施設浸水対策を含む下水道業務BCPの見直しを講ずるよう通知があり、平成27年度に策定済みのBCP（地震編）について、水害編を含めて見直しを実施し下水道施設浸水の防災対策を実施する。
節別内訳（円）		
報酬	0	【実績】
給料、職員手当等	1,082,200	雨宮排水ポンプ場、伊勢宮排水ポンプ場、尾米排水ポンプ場の耐水化計画を策定した。
報償費	0	
旅費	0	
需用費	0	【成果等】
役務費	0	千曲川等関係する河川の100年確率での浸水深を想定し、今後実施する施設の浸水対策工事につなげることができた。
委託料	8,800,000	
使用料及び賃借料	0	
工事請負費	0	【今後の方向性】
原材料費	0	計画策定が完了したことから、各排水ポンプ場耐水化工事を実施し、発災時においても下水道施設の機能維持を目指す。
公有財産	0	
購入費	0	
備品購入費	0	
負担金、補助及び交付金	0	
扶助費	0	
補償、補填及び賠償金	0	
公課費	0	
財源内訳（円）		
国庫支出金	4,246,000	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	5,636,200	

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

防災・減災対策（ハード事業）

事業名	防災・減災対策（排水機場の改修等）	担当課名	農林課
-----	-------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円） 17,119,220	【事業目的】 ○農地等の湛水を防止する目的で設置された五十里川・鳴海・生薦・大堰排水機場は、老朽化や周辺の宅地化が進んでいることから、防災・減災を目的に改修整備等を進める。 ○水位情報（水門の開閉状況も含む）について、地元管理者の夜間や大雨でのパトロール等の危険性や労力の削減を図るため、カメラと水位計、ソーラー発電を組合せた遠方監視システムを設置する。地元管理者での試験運用を行い、今後市民への排水機場等の水位情報の迅速な提供を目的に一般公開を進める。
節別内訳（円）	
報酬	
給料、職員手当等 2,164,400	
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料 1,548,420	
工事請負費 13,406,400	【実績】 ○排水機場の改修整備 改修までの間、持ち運び可能なパッケージポンプ（非常用ポンプ）を五十里川、鳴海排水機場に各1台設置。 ・パッケージポンプ用発電機借上料（899.42千円） ○水位情報の迅速な市民への提供 ・【R2繰越】監視カメラ設置工事（R3:7,990千円） 10箇所 ※プロポーザルで業者を選定 ・寂薄地区カメラ設置工事（1,320千円）1箇所 ・上山田地区他監視カメラ設置工事（4,096.4千円） 3箇所 ・水路監視システム クラウド利用料・通信費（649千円）
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳（円）	【成果等】 ○排水機場の改修整備 排水機場の劣化度等を評価する個別施設計画の策定を進めた。※計画策定業務委託は令和4年度へ繰越。 ○市民への水位情報の迅速な提供 遠保監視システム設置箇所 14箇所（R2～R3） 地元管理者向けに試験運用中。
国庫支出金	
県支出金	
地方債 13,406,400	【今後の方向性】 ○排水機場の改修整備（予定） 令和5～6年度に改修に向けた排水の検証等 (国費100%)の実施を行う。 令和8年度から県営事業にて改修を行う。 (国費50%、県費27%、市費13%) ○水位情報の迅速な市民への提供 令和5年度から、遠方監視システムを一般公開する。 ○地元管理者の負担軽減のため水門の自動化を進める。
その他	
一般財源 3,712,820	

重点施策 1

《令和元年東日本台風災害からの復旧・復興》

防災・減災対策（ソフト事業）

事業名	防災・減災対策（ソフト事業）	担当課名	危機管理防災課
-----	----------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円） 18,779,680	【事業目的】 千曲川、沢山川を対象とした想定し得る最大規模の降雨（1000年に1回程度の降雨）により氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深さを示す洪水ハザードマップ及び土砂災害マップ、「糸魚川-静岡構造線断層帯」で最大震度7の地震が発生した場合に想定される建物全壊率を示す地震マップを作成、公表し、平常時の防災意識の向上と災害時の被害の防止、軽減を図る。 また、個人や各家庭での取り組みとしてマイタイムラインづくりの推進、地区防災計画策定の支援を行い、防災意識、防災知識及び地域防災力の向上を図る。
節別内訳（円）	
報酬	
給料、職員手当等 8,116,500	
報償費	
旅費	
需用費 136,180	
役務費	
委託料 10,527,000	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳（円）	【実績】 ○防災ガイドブック見直し コンサルタントへ委託し、ハザードマップ等を作成、配布 契約日：令和2年6月15日 契約先：アジア航測株式会社信越支店 契約額：10,527,000円 契約期間：令和2年6月15日から令和3年4月26日まで 繰越額：10,527,000円 国庫支出金：5,263,000円 全戸配布：令和3年5月（市報折込） ○マイタイムラインづくり 印刷製本費：136,180円 全戸配布：令和3年9月（市報折込） ○地域防災力向上 小学校児童への防災教育 5校 地区防災計画の策定支援 3地区策定済み
国庫支出金 5,263,000	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源 13,516,680	【成果等】 市民にわかりやすい危険区域、避難場所等の情報提供することにより、平時の防災意識の向上を図ることができた。 また、学校での防災教育や地区における防災計画策定等を通して、地域の防災体制の整備及び強化を行うことができた。
	【今後の方針】 市民一人ひとりが「自分の命は自分で守ること」を基本に、自分が住む地域の特性を知り、マイタイムラインを作成するなどして、個人や各家庭における防災への取り組みを推進する。また、共助の体制再構築のため、地区防災計画を全地区で策定できるよう、必要な支援を行い、地域防災力の向上を図る。

重点施策 2

《新型コロナウイルス感染症への対応》

新型コロナウイルスワクチン接種

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種	担当課名	感染症対策室
-----	-----------------	------	--------

事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
390,058,286		新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るために、ワクチン接種を円滑に実施する。	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬	35,947,420	ワクチン接種実施計画を策定し、以下のとおり実施した。	
給料、職員手当等	30,312,971	・初回接種(1・2回接種) 12歳以上 (R3.12.28現在)	
報償費	395,098	回数	接種VRS登録人数
旅費	24,000	1回目接種者数	49,816人
需用費	15,288,223	2回目接種者数	49,469人
役務費	16,569,389	接種対象者 (R2.10.1年齢階級別人口) 54,232人	
委託料	267,049,314	・追加接種(3回目接種) (R4.3.29現在)	
使用料及び賃借料	22,573,271	対象別	接種VRS登録人数
工事請負費		全体	24,270人
原材料費		65歳以上(高齢者)	15,869人
公有財産		64歳以下(12-64歳)	8,401人
購入費		接種対象者(接種券対象者) 46,253人	
備品購入費	1,898,600	【成果等】	
負担金、補助及び交付金		・ふれあい福祉センターや各小学校、バス巡回による接種など、市民が接種しやすいよう様々な会場を用意し、多くの市民に接種していただくことができた。	
扶助費		・白鳥園南側駐車場に大規模な特設会場を設置し、接種の迅速化を実現した。	
補償、補填及び賠償金		・運営にあたっては、接種の電話予約や相談業務を行うコールセンター、接種会場における受付等業務を業務委託し、ワクチン接種の実施体制の効率化を図った。	
公課費		・県や医師会、医療機関等の関係団体と調整を行い、円滑な接種体制を整え、集団接種及び個別接種を実施することができた。	
財源内訳(円)		【今後の方向性】	
国庫支出金	386,384,567	64歳以下の追加接種(3回目)について、呼びかけを行う。	
県支出金		4回目接種も円滑に行えるよう、医師会や医療機関等と調整し、接種体制を整備する。	
地方債			
その他	3,177,724		
一般財源	495,995		

重点施策 2

《新型コロナウイルス感染症への対応》

新型コロナウイルス感染症に係わる経済対策

事業名	新型コロナウイルス感染症に係わる経済対策	担当課名	産業振興課
-----	----------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】
308,977,451		新型コロナウイルス感染症が長期にわたり、事業経営は様々ななかたちで影響を受け、特に飲食、宿泊業などは厳しい状況が続いている。
節別内訳(円)		市では、国・県の支援が届きにくいところ、また、ポストコロナを見据えた収益力改善支援、本市の特徴ある産業などに支援を行う。
報酬		【実績】
給料、職員手当等	15,150,800	①雇用調整助成金の特例措置申請手続き支援 令和2年5月26日～令和3年9月30日：延べ111件
報償費		②オンライン取引導入事業
旅費		事業採択14社 補助額 3,449,000円
需用費	100,402	③先端技術導入計画促進事業
役務費		事業採択28社 補助額 25,801,000円
委託料	21,055,249	④ワーケーション導入支援事業
使用料及び 賃借料		事業採択6社 補助額 1,780,000円
工事請負費		⑤第2弾がんばる事業者応援クーポン券事業 発行額 120,230,000円
原材料費		⑥推し店プラチナチケット事業 発行額 186,350,000円
公有財産 購入費		⑦飲食店応援キャッシュレス決済事業 決済額 47,583,725円
備品購入費		⑧「信州の安心なお店」認証施設支援
負担金、補助 及び交付金	272,671,000	299店舗 給付額 14,950,000円
扶助費		抗原検査キット購入支援 4事業者 補助額 76,000円
補償、補填 及び賠償金		⑨商業イベント支援事業
公課費		採択3事業 補助額 280,000円
財源内訳(円)		⑩食料品卸売業支援事業
国庫支出金	245,845,841	48事業者 給付額 8,500,000円
県支出金	46,710,700	⑪食料品卸売業・リネンサプライ業支援事業
地方債		72事業者 給付額 1,290,000円
その他		【成果等】
一般財源	16,420,910	市では、「切れ間のない支援」を合言葉として、様々な支援方法・業種を対象に支援策を実施した。 令和3年度は県内企業倒産件数が過去最少となり、コロナ禍で行われてきた強力な支援の成果といわれている。
		【今後の方向性】
		新型コロナウイルス感染症の拡大は、依然として収束が見通せず、需要回復が見通せない業界や企業が少なくない。また、急激な円安、石油製品や原材料価格の高騰が進み、各企業は難しい舵取りを迫られている。市場経済はさまざまな要因が複雑に絡み合う中で、地域経済が持続し発展することで、経営基盤がより強靭になるような支援を行う。

重点施策3

《産業の振興》

屋代地区大規模開発事業

事業名	土地区画整理事業	担当課名	地域開発推進室
-----	----------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
5,606,549	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	5,411,000
報償費	
旅費	
需用費	195,549
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	5,606,549
	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合計画に掲げた「新たな産業基盤の形成による高度な土地利用」を進めるため、「市街地を誘導する地区」での地権者や民間事業者による計画的な開発を誘導する。 <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 屋代地区土地区画整理組合設立準備会（以降、準備会とする） <ul style="list-style-type: none"> ・準備会役員会：5回 ・地権者報告会：2回 ・まちづくりニュース発行：5回 ・「まちづくり構想とりまとめチーム（以降、とりまとめチームとする）」を編成。 ・とりまとめチーム協議：12回 2) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・建設経済常任委員会の依頼により、とりまとめチームが出席、現状説明と意見交換を行った。 ・準備会会长が市長・市議会正副議長・建設経済常任委員会正副委員長を訪問し、開発の早期実現に向けた支援と協力を依頼した。 ・準備会正副会長と株長工（まちづくり提案者）が市議会全議員、市企業立地推進本部会に対し「まちづくり構想案」を説明した。 ・屋代開発の「いま」発行：3回 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンドユーザー（立地企業）も視野に入る中で、開発方針コンセプトや開発手法などを含めたまちづくり構想案を策定した。 ・コロナ禍の中、ニュースを5回発行し、地権者への情報発信に努めた。 ・屋代開発の「いま」を3回発行し、市民への情報発信に努めた。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回策定した「まちづくり構想案」と民間事業者による開発行為を前提とした売買単価について地権者の賛同を得られるか早急に意向調査を実施する。 ・準備会は総会で同意が得られれば解散し、「地権者を取りまとめ、開発行為を進めるための組織」に移行する。

重点施策3

《産業の振興》

市道「一重山線2号線」整備事業

事業名	市道一重山2号線整備事業 (社会資本整備総合交付金事業)	担当課名	建設課
-----	---------------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円) 19,944,883	【事業目的】 本路線は、人・モノ・文化を波及・循環させることを目的とする「産業連携道路ネットワーク構想」の実現を目指すための東西連携軸として、市の重要路線となる幹線道路である。国道18号、国道403号及び一般県道白石千曲線を結び、沿線の開発予定地及び設置を目指すSICとの連携を図る。
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等 1,663,883	
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料 18,281,000	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【実績】 【R2 繰越】 道路詳細設計L=1.46km、路線測量L=1.77km C B R試験N=7箇所 (契約額 21,351,000円) (R3 支払額 16,281,000円) 【R3 現年】 標準地算定N=4 標準地、土地評価N=83画地 (契約額 7,700,000円) (前払額 2,000,000円) ※残額は次年度へ繰越
国庫支出金 9,140,000	【成果等】 ・令和2年度末に地元説明会を開催し、令和3年度は現地測量・設計を実施した。 ・作業進捗状況は、市報や市ホームページで周知を図った。 ・測量設計の作業が進み、道路幅員・線形が決定したことから、地権者及び関係者を対象に地元説明会を開催した。 ・地元説明会の開催により、今後の進め方や事業への理解が深まり賛同が得られことで、用地取得に向けた作業に着手することができた。
県支出金	
地方債 8,200,000	
その他	
一般財源 2,604,883	【今後の方向性】 ・市の道路ネットワークを形成する南北連携の千曲線、東西連携の一重山線は基幹道路として早急な整備が必要である。市報やホームページで適時情報提供を図ると共に、地権者説明会を開催し、事業への理解を深め、協力を求めていく。 ・災害緊急時の迂回路としての活用も充分に見込めるため、無電柱化等も検討し、計画を推進する。事業期間7か年、社会資本整備総合交付金事業(国1/2補助)で事業進捗を図るが、交付金内示率は1/2程度であることから、目標年度完了に遅延が懸念される。

重点施策3

《産業の振興》

屋代スマートインターチェンジ

事業名	スマートIC整備事業	担当課名	地域開発推進室
-----	------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
6,494,943	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	5,411,000
報償費	
旅費	48,580
需用費	111,363
役務費	
委託料	924,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	6,494,943
	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業促進、住民生活の利便性向上、渋滞抑制、観光促進などの地域活性化や防災支援、救命医療支援などの整備効果が期待される（仮称）屋代スマートICの新設を促進する。 <p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 委託業務 <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度屋代地区スマートIC関連交通量推計調査業務委託（429,000円） <ul style="list-style-type: none"> ：スマートICの多様な形式による周辺交通推計 ・令和3年度屋代地区スマートIC予備設計修正業務委託（令和4年度へ繰越） ・令和3年度屋代地区開発関連交通量推計調査修正業務委託（495,000円） <ul style="list-style-type: none"> ：新たな周辺土地利用計画に伴う交通量の推計 2) スマートIC関係機関との協議（リモート含む） <ul style="list-style-type: none"> ・スマートIC相談会 ・関係機関との協議（随時） <ul style="list-style-type: none"> 関係機関：関東地方整備局 長野国道事務所 NEXCO東日本 関東支社 ほか 3) 要望活動 <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省・地元国會議員各所 ・公明党政策要望懇談会 ほか <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望活動により、国土交通省に千曲市の熱意を伝えることができた。関係機関から頂いた指示を基に設置実現に向けて取り組んでいく。 ・屋代地区土地区画整理組合設立準備会から周辺の土地利用計画が示されたことにより、具体的な交通量の推計を示すことができた。 <p>【今後の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の準備段階調査への移行に向け、関係機関より具体的な数値の提出が求められていることから、事業費の縮減・整備効果・採算性などについて継続して調査を行う。 ・高速バス停留所の代替案について、関係者との調整を行う。

重点施策3

《産業の振興》

雨宮産業団地造成事業

事業名	雨宮産業団地造成事業	担当課名	産業振興課
-----	------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																		
決算額(円)	【事業目的】 平成27年度より、建築業大手の大和ハウス工業株式会社(大阪)から雨宮地籍に物流施設や工場施設などが建設可能な産業団地を造成したい旨の意向を受け、進出に向けた土地所有者の合意形成、規制解除や造成工事など役割を分担し、スムーズな開発を行うため「公民連携事業」として推進している。(Dプロジェクト長野千曲) 産業団地(開発面積約14.4ha・5区画)は、大和ハウス工業株式会社が2工区に分けて造成し、分譲を行う。																		
節別内訳(円)																			
報酬																			
給料、職員手当等	3,246,600																		
報償費																			
旅費																			
需用費																			
役務費																			
委託料																			
使用料及び賃借料																			
工事請負費																			
原材料費																			
公有財産購入費																			
備品購入費																			
負担金、補助及び交付金																			
扶助費																			
補償、補填及び賠償金																			
公課費																			
財源内訳(円)	【実績】 造成工事の第1工区(1・3号地、R1.5着工)がR2.7、第2工区(2・4・5号地)がR3.8末に完了となった。																		
国庫支出金	【成果等】 大和ハウス工業株式会社が分譲販売しています。																		
県支出金	<table border="1"> <thead> <tr> <th>号地名</th> <th>敷地面積</th> <th>状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1号地</td> <td>17482.39 m² (5228.42坪)</td> <td>土地造成済み</td> </tr> <tr> <td>2号地</td> <td>51884.38 m² (15695.02坪)</td> <td>土地造成済み</td> </tr> <tr> <td>3号地</td> <td>15912.16 m² (4813.42坪)</td> <td>土地造成後売却済み</td> </tr> <tr> <td>4号地</td> <td>18572.60 m² (5618.21坪)</td> <td>土地造成後大和ハウス自社物件建設中</td> </tr> <tr> <td>5号地</td> <td>18430.81 m² (5575.32坪)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	号地名	敷地面積	状況	1号地	17482.39 m ² (5228.42坪)	土地造成済み	2号地	51884.38 m ² (15695.02坪)	土地造成済み	3号地	15912.16 m ² (4813.42坪)	土地造成後売却済み	4号地	18572.60 m ² (5618.21坪)	土地造成後大和ハウス自社物件建設中	5号地	18430.81 m ² (5575.32坪)	
号地名	敷地面積	状況																	
1号地	17482.39 m ² (5228.42坪)	土地造成済み																	
2号地	51884.38 m ² (15695.02坪)	土地造成済み																	
3号地	15912.16 m ² (4813.42坪)	土地造成後売却済み																	
4号地	18572.60 m ² (5618.21坪)	土地造成後大和ハウス自社物件建設中																	
5号地	18430.81 m ² (5575.32坪)																		
地方債																			
その他																			
一般財源	3,246,600																		

重点施策3

《産業の振興》

八幡東産業団地造成事業

事業名	八幡東産業団地造成事業	担当課名	産業振興課
-----	-------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
5,411,000	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	5,411,000
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	5,411,000

【事業目的】

建機レンタル最大手の(株)アクティオホールディングス(東京)から八幡地籍に機械の整備などを的大規模工場を建設したい旨の意向を受け、進出に向けた土地所有者の合意形成、規制解除や造成工事など役割を分担し、スムーズな開発を行うため「公民連携事業」として推進している。(長野ちくまテクノパーク統括工場建設)

新工場(開発面積約9.5ha)は、国内最大規模の工場になる予定で、R6.6の操業開始を目指している。

【実績】

- ・R3.4 造成工事に向けた準備工事に着手
- ・R3.10.23 地鎮祭を経て本格的な造成工事に着手
- 地元協議等の状況
 - ・R3.8~千曲川河床掘削土受入(予定総量80,000m³)
 - ・R3.4.27 地元協議:当面の工事スケジュールについて
 - ・R3.8.25 地元協議:農繁期における開発区域内の通行について
 - ・R3.11.26 税申告に関する説明会:譲渡所得
 - ・R4.2.22 地元協議:農繁期における開発区域内の通行について

【成果等】

造成工事施工中。
R4.12 造成工事完了、R5.1 建築工事着手、R6.6 完了・操業開始を目指す。

【今後の方向性】

工事中の安全確保や振動、騒音等に十分な配慮が必要となる。

引き続き工事の進捗状況等を隨時地元に情報提供していく。

重点施策 4

《日本遺産を活かした事業の推進》

日本遺産地域活性化推進事業

事業名	日本遺産地域活性化推進事業	担当課名	日本遺産推進室
-----	---------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 日本遺産「月の都 千曲」を活用し、地域活性化・観光振興を図るため、千曲市日本遺産推進協議会（事務局：日本遺産推進室）が実施主体となり、国庫補助や市からの負担金を財源とし、各種の日本遺産地域活性化事業を実施する。
50,805,062	
節別内訳(円)	【実績】 主たる構成文化財である「姨捨 棚田」に近接する日本遺産センターが、令和3年4月6日にプレオープンした。その後、厨房・食堂等の改修工事を9月3日～12月9日に実施し、12月22日にグランドオープンした。市直営で管理運営・観光案内を行い、食堂にはイタリアンレストラン「イル・ルーナ」が営業を開始した。 そのほか、下記の国庫補助事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none">・「月の都千曲」ガイド養成講座 受講生32名・構成文化財モニターツアー 観光業専門家9名・JAXA 宇宙飛行士特別講演会 聴講申込者716名（申込332件）、延べ聴講件数279件
報酬 3,387,034	
給料、職員手当等 6,654,130	
報償費 0	
旅費 115,800	
需用費 1,012,574	
役務費 259,982	
委託料 781,300	
使用料及び賃借料 18,810	
工事請負費 2,937,000	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金 11,518,432	
貸付金 24,120,000	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【成果等】 日本遺産センターの来館者数は下記のとおりで、プレオープン時は日本遺産の展示のみであったため、来館者は少なかったが、グランドオープン以降はレストランの効果もあり、来館者数が増加している。 ■日本遺産センター来館者数 (R3.4～9月プレオープン時) 2,122人 (16.6人／1日) (グランドオープン以降) 令和3年12月 278人 (46.3人／1日) 令和4年 1月 663人 (27.6人／1日) 2月 527人 (22.9人／1日) 3月 1,319人 (48.9人／1日)
国庫支出金 0	
県支出金 0	
地方債 0	
その他 24,219,911	
一般財源 26,585,151	

【今後の方針】

国庫補助が令和4年度で終了するため、地域関連団体や庁内関係課とより連携を図りながら、様々な事業を日本遺産推進事業に位置付けて実施していく。

また、グランドオープン後の1年間の来館者の動向を見極めながら、ニーズに適した開館時間の検討を行うなどセンターの適切な管理運営を行っていく。

重点施策 4

《日本遺産を活かした事業の推進》

姨捨の棚田の景観保全

事業名	名勝姨捨整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	----------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 ・日本遺産の主要な構成文化財であり、名勝並びに重要文化的景観に指定されている「姨捨の棚田」について、「姨捨の棚田整備計画」を策定し、棚田を維持、保存するための整備を行う。
3,469,050	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	3,246,600
報償費	122,050
旅費	100,400
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【実績】 ○「姨捨の棚田」整備計画策定について ・有識者・地元関係者で組織した整備委員会を2回開催した。 ・日本遺産説明会に併せ、整備計画策定について地区住民や耕作者に説明を行った。 ・文化庁との協議を5回行い、計画案の内容、体裁について指導を受けた。 ・関係各課と隨時調整を行い、計画案の作成を行った。
国庫支出金	【成果等】 ・令和4年3月22日開催の第2回姨捨の棚田整備委員会において、整備計画案について承認をいただいた。 ・令和4年3月30日に文化庁との協議を終え、「姨捨の棚田」整備計画を策定した。
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	3,469,050

重点施策5

《第三次千曲市総合計画の策定》

事業名	第三次千曲市総合計画の策定	担当課名	総合政策課
-----	---------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 令和3年度に「第二次千曲市総合計画 前期基本計画」の計画期間が終了することから、新たな市の将来像を掲げ、市政運営の指針となる「第三次千曲市総合計画」を策定する。
11,892,620	
節別内訳(円)	【実績】
報酬	639,450
給料、職員手当等	7,034,300
報償費	
旅費	20,720
需用費	136,400
役務費	
委託料	4,061,750
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【成果等】
国庫支出金	・策定にあたり実施した市民意識調査・ワークショップ・シェアトーク・パブリックコメントなどと、公募委員9名を含む審議会の審議により、市民の意見を聞きながら市民とともに策定された計画となった。
県支出金	・令和4年度からの新たなまちづくりの指針を示し、行政・市民・関係団体が一体となってまちづくりに取り組む意識の醸成を図れた。
地方債	・「第三次千曲市総合計画」は、基本構想の策定を取りやめ、計画期間を5年間とし、社会情勢の変化に対応し市民に分かりやすい構成とした。
その他	・「第2期千曲市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を「第三次千曲市総合計画」に統合したことでの、一体的な推進を図れるものとなった。
一般財源	
11,892,620	【今後の方向性】

重点施策 6

《子育て支援の推進》

赤ちゃん子育て応援事業

事業名	赤ちゃん子育て応援事業	担当課名	こども未来課
-----	-------------	------	--------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
20,665,740		新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、出産・育児家庭に対し、給付金と子育てに役立てていただける内容のカタログギフトを贈呈し、経済的支援を図る。
節別内訳(円)		
報酬		
給料、職員手当等	2,164,400	
報償費		
旅費		
需用費		
役務費	32,240	
委託料		
使用料及び 賃借料		
工事請負費		
原材料費		
公有財産 購入費		
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金	18,469,100	
扶助費		
補償、補填 及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【成果等】
国庫支出金	12,400,000	アンケートにより給付金について 83%、カタログギフトについて 86%の方から「評価する」・「やや評価する」との回答を得た。
県支出金		育児に関連した金銭的負担が発生している対象家庭に対し、経済的支援が図れた。
地方債		
その他	4,000,000	
一般財源	4,265,740	

重点施策 6

《子育て支援の推進》

結婚新生活支援事業

事業名	結婚新生活支援事業	担当課名	こども未来課
-----	-----------	------	--------

事業費		主要な施策の成果等													
決算額(円)		【事業目的】													
6,639,577		若い世代に対し、婚姻に伴う新生活を経済的に支援することで、本市における少子化対策を推進する。													
節別内訳(円)		【実績】													
報酬		R3.1.1 から R4.3.15 の間に婚姻届を提出し、夫婦ともに39歳以下かつ夫婦の前年所得が400万円以下の新婚夫婦を対象に、新生活開始に伴う費用を助成。													
給料、職員手当等	2,164,400	[交付実績]													
報償費		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>交付件数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R元</td> <td>1 件</td> <td>300,000 円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>5 件</td> <td>1,206,801 円</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>16 件</td> <td>4,475,177 円</td> </tr> </tbody> </table>			交付件数	交付金額	R元	1 件	300,000 円	R2	5 件	1,206,801 円	R3	16 件	4,475,177 円
	交付件数	交付金額													
R元	1 件	300,000 円													
R2	5 件	1,206,801 円													
R3	16 件	4,475,177 円													
旅費		※交付条件の推移													
需用費		R元～R2：夫婦ともに34歳以下、夫婦の合計所得340万円未満													
役務費		R3：夫婦ともに39歳以下、夫婦の合計所得400万円未満													
委託料		【成果等】													
使用料及び 賃借料		引越費用や住居の賃貸借費用を助成することで、新生活開始に関連した金銭的負担が発生している対象家庭に対し経済的支援が図れた。													
工事請負費		【今後の方向性】													
原材料費		長野県との連携事業に合わせ、千曲市にとってより効果的な支援策を研究していく。													
公有財産 購入費															
備品購入費															
負担金、補助 及び交付金	4,475,177														
扶助費															
補償、補填 及び賠償金															
公課費															
財源内訳(円)															
国庫支出金															
県支出金	1,500,000														
地方債															
その他															
一般財源	5,139,577														

重点施策 6

《子育て支援の推進》

保育施設整備

事業名	屋代保育園整備事業	担当課名	保育課
-----	-----------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
15,892,460		○昭和45年に建設された屋代保育園は、老朽化と耐震強度が不足しているため、早期に改築を行う。
節別内訳(円)		
報酬	119,700	【実績】
給料、職員手当等	4,328,800	○屋代保育園改築事業基本計画検討委員会で審議を行い、屋代保育園整備事業の基となる屋代保育園基本計画を策定した。
報償費		<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画検討委員会開催回数 4回 ・基本計画検討委員会委員数 12名 ・基本計画検討委員会委員謝礼 119,700円 ・基本計画策定支援業務委託 1,795,860円 ・用地測量等委託料 5,533,000円 ・補償調査業務委託料 4,115,100円
旅費		
需用費		
役務費		
委託料	11,443,960	
使用料及び 賃借料		
工事請負費		
原材料費		【成果等】
公有財産 購入費		○屋代保育園基本計画(案)が基本計画検討委員会でまとめ、パブリックコメントを実施後、令和4年3月30日に策定された。
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金		
扶助費		【今後の方向性】
補償、補填 及び賠償金		○今後、基本設計が完成したところでパブリックコメントや地元説明会を実施して、住民等から広く意見を聴取し、実施設計に反映していく。
公課費		○令和7年4月の開園を目指し、関係機関や府内各課と連携して事業を推進していく。
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	15,892,460	

重点施策 6

《子育て支援の推進》

医療的ケア児保育支援

事業名	医療的ケア児保育支援事業	担当課名	保育課
-----	--------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
7,099,082	
節別内訳(円)	
報酬	355,147
給料、職員手当等	811,650
報償費	
旅費	
需用費	121,600
役務費	
委託料	5,810,685
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	4,705,000
地方債	
その他	
一般財源	2,394,082

【事業目的】

医療的ケアを必要とする園児の保育を推進するため、公立保育園に看護師を配置する。

【実績】

- 更級保育園 年少 (胃ろう) 看護師 1名配置
- 五加保育園 2歳児 (胃ろう) 看護師 1名配置
- ・看護師 2名 (株) アスカ 5,546,035 円
(時給 2,200 円 社保・交通費込)
- ・代替看護師 1名 (会計年度任用職員) 355,147 円
(時給 1,219 円)
- ・訪問看護委託料 264,650 円
訪問看護ステーションはる風
(1回 30 分 4,250 円/交通費月 5 回まで 200 円)
- ・備品購入費 121,600 円
(パルスオキシメーター 59,400 円)
(ベビーベッド 62,200 円)

【成果等】

看護師を配置することで医療的ケアが必要な園児の受入を可能とし、家族への支援につながった。

【今後の方向性】

派遣による看護師は手数料がかかるため、令和4年度から会計年度任用職員による直接雇用に切り替え、引き続き看護師の確保に努め、医療的ケアが必要な園児が安心して園生活が送れるよう支援する。

重点施策 7

《地球温暖化対策》

蓄電システム設置補助制度

事業名	蓄電システム設置補助制度	担当課名	環境課
-----	--------------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		
10,046,100		
節別内訳(円)		
報酬		
給料、職員手当等	541,100	自家消費型再生可能エネルギーの活用を促進し、脱炭素社会の実現を目指すため、住宅用太陽光発電システムで発電した電気を蓄える蓄電システムの設置者に補助金を交付する。 設置経費の10分の1を補助（限度額10万円）する。
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
使用料及び 賃借料		
工事請負費		
原材料費		
公有財産 購入費		
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金	9,505,000	蓄電システム設置補助金交付実績 ・交付件数 96件 ・補助金交付総額 9,505,000円
扶助費		
補償、補填 及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	10,046,100	蓄電システム設置補助制度により、市民の自家消費型再生可能エネルギー活用への関心が高まるとともに、地球温暖化対策への意識も高まった。

重点施策 7

《地球温暖化対策》

都市公園等の照明灯 LED 化事業

事業名	都市公園等の照明灯 LED 化事業	担当課名	都市計画課
-----	-------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
4,740,740		第二次千曲市総合計画に掲げた「温室効果ガス削減推進」のため、都市公園等の照明灯を一斉に LED 化し、温室効果ガス削減を推進する施設環境の整備を行う。
節別内訳(円)		
報酬	0	【実績】
給料、職員手当等	3,787,700	・都市公園 156基 ・公衆便所 285基 ※都市計画課所管 ・千曲橋ライトアップ 32基
報償費	0	
旅費	0	
需用費	0	
役務費	0	
委託料	0	
使用料及び賃借料	953,040	【成果等】 エネルギー等消費量を削減することができた。 使用機器によるエネルギー消費状況の評価 ・CO2年間排出量 約76%削減 (114.7t/年→27.6t)
工事請負費	0	
原材料費	0	
公有財産購入費	0	
備品購入費	0	
負担金、補助及び交付金	0	
扶助費	0	
補償、補填及び賠償金	0	
公課費	0	
財源内訳(円)		【今後の方向性】 今後、都市計画課所管として整備する公園、公衆便所の LED による整備を積極的に推進する。
国庫支出金	0	
県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	4,740,740	

重点施策 7

《地球温暖化対策》

サイクルツーリズムの推進

事業名	サイクルツーリズム推進事業	担当課名	観光課
-----	---------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																																														
決算額(円)																																																															
9,956,781																																																															
節別内訳(円)																																																															
報酬																																																															
給料、職員手当等	3,787,700																																																														
報償費																																																															
旅費																																																															
需用費	70,081																																																														
役務費																																																															
委託料	6,099,000																																																														
使用料及び 賃借料																																																															
工事請負費																																																															
原材料費																																																															
公有財産 購入費																																																															
備品購入費																																																															
負担金、補助 及び交付金																																																															
扶助費																																																															
補償、補填 及び賠償金																																																															
公課費																																																															
財源内訳(円)																																																															
国庫支出金																																																															
県支出金	4,324,000																																																														
地方債																																																															
その他																																																															
一般財源	5,632,781																																																														
	<p>【事業目的】 自転車の活用を推進することで、地域の活性化や市民の生活の質の向上を図ることを目的に定めている「千曲市自転車活用推進計画（令和3年度3月改定）」に位置付けている「シェアサイクルの推進施策」に基づき、姨捨の棚田や戸倉上山田温泉など地域資源への交通手段の確保、しなの鉄道沿線地域の回遊性向上、持続可能な脱炭素社会づくり等にシェアサイクルを活用し、その有効性について検証し、多くの利用が見込めれば、本格実施に向けて検討を行う。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上田市と連携し広域でシェアサイクルの社会実験を実施 ○システム整備業務委託 委託先：(株) 日本海コンサルタント 長野支店 委託料：4,837,300円 ○管理運営業務委託 委託先：(一社) 信州千曲観光局 委託料：1,162,700円 ○シェアサイクル運営期間：R3.7.1～R3.12.19 ○サイクルポート：市内5か所 ○電動自転車：計30台 ○利用者数、利用回数 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利用者数(人)</th> <th colspan="3">利用回数(回)</th> </tr> <tr> <th>千曲市</th> <th>上田市</th> <th>計</th> <th>千曲市</th> <th>上田市</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>155</td> <td>125</td> <td>280</td> <td>239</td> <td>187</td> <td>426</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>137</td> <td>115</td> <td>252</td> <td>197</td> <td>157</td> <td>354</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>200</td> <td>149</td> <td>349</td> <td>268</td> <td>187</td> <td>455</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>202</td> <td>178</td> <td>380</td> <td>304</td> <td>254</td> <td>558</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>181</td> <td>175</td> <td>356</td> <td>251</td> <td>238</td> <td>489</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>64</td> <td>73</td> <td>137</td> <td>94</td> <td>91</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>939</td> <td>815</td> <td>1,754</td> <td>1,353</td> <td>1,114</td> <td>2,467</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○利用回転率：千曲市 0.262回/台・日 上田市 0.216回/台・日 ○登録者数：682人（千曲市・上田市の合計） <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オープニングイベントとして観光局主催でモビリティFESを開催し、自転車だけでなく、水素電気自動車や小型電気自動車の展示、ゼロ・カーボンに関する講演会など、脱炭素社会実現に向けた啓発活動を実施できた。 		利用者数(人)			利用回数(回)			千曲市	上田市	計	千曲市	上田市	計	7月	155	125	280	239	187	426	8月	137	115	252	197	157	354	9月	200	149	349	268	187	455	10月	202	178	380	304	254	558	11月	181	175	356	251	238	489	12月	64	73	137	94	91	185	計	939	815	1,754	1,353	1,114	2,467
	利用者数(人)			利用回数(回)																																																											
	千曲市	上田市	計	千曲市	上田市	計																																																									
7月	155	125	280	239	187	426																																																									
8月	137	115	252	197	157	354																																																									
9月	200	149	349	268	187	455																																																									
10月	202	178	380	304	254	558																																																									
11月	181	175	356	251	238	489																																																									
12月	64	73	137	94	91	185																																																									
計	939	815	1,754	1,353	1,114	2,467																																																									

事業名	サイクルツーリズム推進事業	担当課名	観光課
-----	---------------	------	-----

	<p>○利用者アンケート、市民(非利用者)アンケートを実施し、自転車の利用状況や、利用についての意識などを把握することができた。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>○自転車の数を増やしたりポートの位置などを工夫したりするなど、利便性向上のための改善が必要。</p> <p>○周知・広報活動に努めるとともに、上田市と連携したイベントを実施するなど、多くの方に利用してもらえるような取組を推進する。</p> <p>○シェアサイクルの取組が市にとって有効であるか、社会実験の効果検証を実施し、本格導入に向けた協議を進める。</p>
--	---

重点施策 7

《地球温暖化対策》

サイクルツーリズムの推進

事業名	地球温暖化対策推進事業	担当課名	環境課
-----	-------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
1,863,300	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	1,623,300
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	240,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	1,863,300

【事業目的】

地球温暖化防止に向けて、日常生活における温室効果ガスの削減を目的とする推進事業について、千曲市地球温暖化対策協議会に委託し、協働で各種活動を実施する。

【実績】

- ・千曲市地球温暖化対策協議会へ委託料 240,000 円を交付
- ・小学生への環境冊子の配布 (500 部)
- ・地球温暖化に関する小学生への環境学習 (1 校)
- ・エコドライブ街頭啓発 (1 回)
- ・千曲市マイバッグ推進会議との協働による、レジ袋削減・マイバッグ持参の推進
- ・地球温暖化対策啓発CMの制作・放送
- ・地球温暖化対策に関する情報等の広報
(節電、省エネの推進・グリーンカーテン啓発等)
- ・長野地域連携中枢都市圏において、令和4年2月14日に「2050年ゼロカーボン宣言」を発出

【成果等】

「2050年ゼロカーボン宣言」を複数の報道機関にて取り上げられたとともに、地球温暖化対策を含む環境保全に関する情報提供・啓発活動を行い、多くの市民に地球温暖化問題を意識してもらうことができた。

【今後の方向性】

- ・第二次千曲市地球温暖化対策推進計画にある、温室効果ガスの削減目標を達成するため、地球温暖化対策協議会と連携を図り、各プロジェクトを着実に進めていくことが重要である一方、「2050年ゼロカーボン宣言」発出に伴い、温室効果ガス削減目標の見直しを行う。
- ・脱炭素社会の実現に向け、国や県の施策と連携することが重要である。

重点施策 8

《デジタル化の推進》

公共施設への Wi-Fi 設置

事業名	千曲市公共施設公衆無線 LAN サービス構築業務委託事業	担当課名	情報政策課
-----	------------------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
8,324,400	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	2,164,400
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	6,160,000
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	5,160,000
県支出金	
地方債	
その他	1,000,000
一般財源	2,164,400

重点施策 8**《デジタル化の推進》****自治体情報システムの共同利用と自治体DXの推進**

事業名	基幹系システム共同化事業	担当課名	情報政策課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
81,310,644	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	6,493,200
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	74,817,444
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	81,310,644

【事業目的】

国が推進する自治体クラウド(複数の地方公共団体が情報システムの集約と共同利用を進めることにより、経費削減と住民サービスの向上を図るもの)に対応すべく、導入事業者の選定を実施し、基幹系システムの共同調達、共同運用を行う。

【実績】

平成28年から長野県自治振興組合による研究会(19市)・検討会(12市→3市)に参加し、中野市、塩尻市とともに導入事業者の選定、共同調達を実施した。その後、システム機能の要件定義・帳票様式の統一等を実施して、令和2年11月24日に稼働を開始した。(他2市は令和3年1月4日稼働開始)

【成果等】

業務ごとに定めたリーダーと情報政策課職員、共同化事務局の長野県自治振興組合とシステム提供事業者の4者による運用定例会を毎月開催した。システムの不具合等の課題や要望等の確認、管理を行い、システム運用効率の改善を図っている。

【今後の方向性】

令和7年度の基幹系システム標準化への移行、ガバメントクラウドの乗り換えに向けて準備を進め、行政手続きの簡素化、迅速化、行政の効率化の推進に取り組む。

重点施策 8

《デジタル化の推進》

テレワーク基盤整備

事業名	テレワーク基盤整備事業	担当課名	情報政策課
-----	-------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
2,164,400	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	2,164,400
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	2,164,400

重点施策 8

《デジタル化の推進》

マイナンバーカードの普及

事業名	個人番号カード交付事業	担当課名	市民課
-----	-------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
60,398,729	
節別内訳(円)	
報酬	6,778,042
給料、職員手当等	28,629,219
報償費	
旅費	788,519
需用費	1,425,376
役務費	1,217,946
委託料	2,063,600
使用料及び賃借料	27,027
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	19,469,000
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	38,754,000
県支出金	
地方債	
その他	26,400
一般財源	21,618,329

【事業目的】

国を挙げて普及促進に取り組んでいる個人番号カードは、行政手続きのデジタル化・オンライン化を推進するうえで必要不可欠なデジタル社会の基盤となるため、国・県と連携して普及推進に努める。

【実績】

○人口に対する交付率(総務省公表 令和4年4月1日現在)
 全国 43.3% (54,870,797枚)
 長野県 37.3% (773,849枚)
 千曲市 38.3% (22,993枚) 前年度比 17.0%増
 (令和3年4月1日現在 千曲市交付率 21.3%)

○普及促進のため各種取組みを実施

- ・コンビニ交付本籍地証明書交付機能追加
- ・臨時申請/交付窓口の開設
- ・交付予約システムの導入
- ・休日臨時交付窓口の開設
- ・出張申請受付(企業)の実施
- ・マイナンバー専用ガイドブックの作成交付
- ・申請普及促進イベントの実施
- ・ケーブル/民放テレビ局を利用した広報の実施

【成果等】

○会計年度任用職員3名増や部応援体制による交付体制の迅速化と、マイナポイント制度・健康保険証利用等のカード利活用策と連携、出張申請による積極的な未取得者勧奨、イベントや広報活動により県平均以上に交付率が増加した。

【今後の方向性】

○令和4年度末にはほぼすべての国民が取得するという目標のもとに、従来の取り組み内容を強化するだけでなく、効果のある先進的取り組み事例を積極的に参考にするなど、様々な策を講じてカード普及促進に努める。

○担当課内の体制強化では限界があるため、部署間の連携協力による申請取得勧奨の実施や交付協力体制を構築して、全庁で取り組む必要がある。

重点施策 8

《デジタル化の推進》

オンライン決済による税証明書交付請求サービス

事業名	オンライン決済による税証明書交付請求サービス	担当課名	税務課
-----	------------------------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】 「新しい生活様式」に対応するため、スマートフォンとマイナンバーの本人確認機能を利用して、税関係の証明書発行に必要な手数料と郵送料をオンライン決済で支払い、申請者の自宅へ郵送する交付請求サービスを導入する。
2,615,514		
節別内訳(円)		
報酬		【実績】 令和3年11月1日よりサービスを開始し、所得証明書14件の申請があった。
給料、職員手当等	2,164,400	
報償費		【成果等】 自宅へ郵送することによる申請者の利便性向上と、感染リスクの軽減が図られたほか、窓口職員の証明書発行と、定額小為替の現金化に係る業務負担も軽減された。
旅費		
需用費		
役務費	124	
委託料		
使用料及び賃借料	451,000	【今後の方向性】 マイナンバーカードの普及により利用率が向上していくと考えられるので、今後も引き続き広報やホームページ等により周知を行い、申請者数の増加を目指す。
工事請負費		
原材料費		
公有財産購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金		
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		
国庫支出金	451,000	
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	2,164,524	

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

広域的な道路網の整備

事業名	国道整備事業	担当課名	建設課
-----	--------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
5,153,280		○国道整備事業について ・国道18号坂城更埴バイパスの事業化区間の早期完成及び未事業化区間の早期事業化を図る。
節別内訳(円)		
報酬		
給料、職員手当等	4,842,900	【実績】 ○国道整備事業について ・令和3年7月28日に、「新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会」で、県及び長野国道事務所に新国道上田篠ノ井間の早期建設を要望した。 ・令和3年11月9日に「新国道上田篠ノ井間建設促進期成同盟会」で、国土交通省に新国道上田篠ノ井間の早期建設をWeb形式にて要望した。 併せて財務省、関東地方整備局、同盟会役員の国会議員に新国道上田篠ノ井間の早期建設を郵送にて要望した。 ・令和4年2月3日に「千曲市・千曲市議会」で、国土交通省、長野県選出の国会議員に新国道上田篠ノ井間の早期建設を郵送にて要望した。 ・令和4年3月19日に「千曲市・千曲市議会」で、国会議員に新国道上田篠ノ井間の早期建設を要望した。
賃金		
報償費		
旅費		
需用費	8,580	
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
工事請負費		
原材料費		
公有財産		
購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金	301,800	【成果等】 ○国道整備事業について ・稻荷山～長野市篠ノ井塩崎間2.6kmのうち、稻荷山側において地盤改良工事が行われた。
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		【今後の方向性】 国道整備については、関係機関へ積極的に働きかけ、事業が推進するよう引き続き国に対し要望を行っていく。
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	5,153,280	

主要施策 1

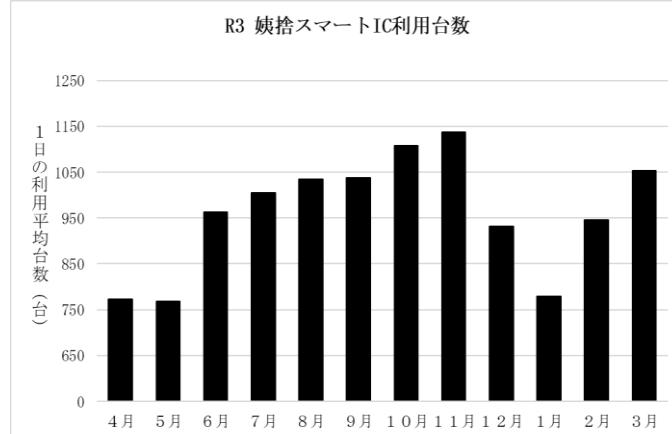
《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

広域的な道路網の整備

事業名	姨捨スマート IC 整備事業	担当課名	建設課
-----	----------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 姨捨スマート IC は、市の西側の玄関口であり、フル規格化に向けた段階的な実施により、温泉等の観光振興や地域企業の経済活動へ寄与するとともに市民の利便性の向上を図る。
4,669,558	
節別内訳(円)	【実績】 新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、令和 2 年度と比較すると年間平均利用交通量が 17,128 台、1 日あたりの平均では 47 台増加し、利用者が回復傾向となった。
報酬	
給料、職員手当等	1,614,300
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	2,926,000
使用料及び賃借料	129,258
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【成果等】 H30 利用交通量 409,461 台 (約 1,122 台/日) R1 利用交通量 410,439 台 (約 1,121 台/日) R2 利用交通量 350,921 台 (約 961 台/日) R3 利用交通量 368,049 台 (約 1,008 台/日)
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	4,669,558

令和 3 年度・月別スマート IC 利用台数



【今後の方向性】

姨捨 IC 付近は地質状況が良好ではないことから、令和 3 年度 1 地点で地質調査を実施した。令和 4 年度以降も引き続き地質調査を実施する予定である。そこで得られたデータを参考にしつつ基本計画の具体化及び周辺道路の改良促進を図る。

また、フル規格化にむけ利用者数の増加は必要不可欠な条件である。今年度実施した SNS の情報発信に加え、会報の発行など、利用者の増加につながるような策を探っていく。

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

長野電鉄屋代線跡地整備

事業名	長野電鉄屋代線跡地整備	担当課名	都市計画課
-----	-------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 長野電鉄屋代線跡地の良好な都市基盤の整備を推進し、健康づくりや地域コミュニティの活性化を目指すとともに、千曲市自転車活用推進計画に掲げた自転車ネットワーク路線として、自転車歩行者専用道路として活用を図る。
11,188,600	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	3,246,600
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	7,942,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【実績】 ・長野電鉄屋代線跡地整備測量設計業務 (令和3年度社会資本整備総合交付金事業) 契約日：令和3年6月8日 履行期間：令和3年6月8日～令和4年3月11日 委託先：株式会社アンド一 須坂営業所
国庫支出金 2,665,000	
県支出金	
地方債 1,900,000	【成果等】 地元屋代地区及び屋代中学校、屋代小学校と検討会議を行い、倉科踏切から屋代中学校の先線までの950m区間の測量設計業務を実施し、計画どおり令和4年度から実施する工事につなげることができた。
その他	
一般財源 6,623,600	【今後の方向性】 屋代中学校の通学路としての機能が期待できる区間の、屋代中学校から北東に約400mの区間について、令和4年度工事を発注し、早期の効果発現を目指す。 全体計画に合せ交付金を確保し、整備を進める。

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

市内企業等への支援

事業名	市内企業等への支援	担当課名	産業振興課
-----	-----------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 産業支援センターを設置(H18~)し、商工業をはじめとする各種産業の相互連携及び活動への支援を行い、地域産業の発展に資する。
30,807,615	
節別内訳(円)	
報酬	【実績】 産業支援アドバイザー(3名)を配置。 市内企業グループネット加入事業者をはじめとする市内企業への訪問や電話による各種相談対応や助言、情報提供や関係支援機関の紹介、販路拡大等の支援を行った。
給料、職員手当等	○市内グループネットの加入状況 ・ものづくり千曲プラネット(プラスチック関連) 32社 ・食品ネット千曲(食品関連) 27社 ・金属加工ネット千曲(金属関連) 71社 計130社
報償費	○企業訪問・相談件数 654件
旅費	○出展展示会(参加企業数) 8回(延べ23社)
需用費	○セミナー等の開催(参加企業数・人数) 4回(45団体・59人)
役務費	○小規模事業者生産性向上・販路拡大支援事業(補助金額) 0件(0円)
委託料	※県で同様の制度を創設(市より好条件)したため、県の制度を斡旋
使用料及び賃借料	○先端設備導入支援事業(補助金額) 28件(25,801,000円)
工事請負費	○オンライン取引支援事業(補助金額) 14件(3,449,000円)
原材料費	○テレワーク設備導入支援事業(補助金額) 0件(0円)
公有財産	※県で同様の制度を創設(市より好条件)したため、県の制度を斡旋
購入費	○ワーケーション導入施設整備支援事業(補助金額) 6件(1,780,000円)
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	【成果等】
補償、補填及び賠償金	○主な相談・支援内容 ・空間除染装置のデモ試験、新型コロナ集団接種会場での実施・動画撮影など支援 ・ふるさと納税の新しい返礼品の創出相談 ・空き工場マッチング支援 ・ネット販売の開始に関する支援・包装パッケージに関する支援 ・包装パッケージ作成に関する支援
公課費	○展示会引合件数 466件
財源内訳(円)	
国庫支出金	
7,923,000	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	
22,884,615	

事業名	市内企業等への支援	担当課名	産業振興課
-----	-----------	------	-------

	<p>○展示会取引成約件数（金額） 42件（86, 250千円） ※過去に出演した企業を含む</p> <p>○長野県SDGs推進企業登録制度登録状況 45件（1～11期） [前年比：+27件（8～11期）]</p> <p>【今後の方向性】 千曲市ものづくりネットが、市内企業間の意見交換・連携するきっかけの場となるよう、ネットへの参加を促進するため支援・情報発信を活発に行い、より魅力的な団体にしていく。</p>
--	---

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

高付加価値農業の推進

事業名	あんずのブランド化事業	担当課名	農林課
-----	-------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 ・あんず産地の活性化に向け、高品質で安定した儲かるあんず栽培で所得の向上を目指すとともにあんずのブランド化を図り、地域・経済の活性化を目的として当事業を実施する。
4,659,847	
節別内訳(円)	【実績】
報酬	
給料、職員手当等	3,246,600
報償費	22,000
旅費	138,120
需用費	129,022
役務費	12,705
委託料	110,204
使用料及び賃借料	118,448
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	882,748
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【効果】 令和元年度から銀座 NAGANO や新宿高野等で販売活動を行い、首都圏をはじめ関西圏からの問い合わせも増えている。あんず保管試験では、電圧冷蔵庫と一般冷蔵庫で比較試験の結果、電圧冷蔵庫は一般冷蔵庫より3週間長く保存できることが分かったため、今後の販路拡大を目指す。
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	4,659,847

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

高付加価値農業の推進

事業名	ワイン振興事業	担当課名	農林課
-----	---------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
4,410,000		ワイン用ぶどうの栽培振興を通じ、遊休荒廃農地の発生防止・解消および担い手の確保を図るとともに、ワインを取り巻く多様な産業（商工・観光）と連携した地域活性化を目指す。
節別内訳(円)		
報酬		【実績】
給料、職員手当等	3,246,000	<ul style="list-style-type: none"> ・坂城町と共に技術講習会への参加。（5月・7月・1月） ・圃場見学会を8月21日（土）に開催。 参加者11名 ・共同育苗施設の運用 5名利用 ・支柱等に対する助成 5件 964,000円 ・市内のワインブドウの栽培面積 5.8ha（前年と同値）
賃金		
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
使用料及び 賃借料		
工事請負費		【成果等】
原材料費		市内初のワイナリーの建設が開始され、その影響も相まって、例年より多くの新規苗木の定植・トレリス設置等がなされた。
公有財産 購入費		
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金	1,164,000	【今後の方向性】
扶助費		第2号ワイナリー建設に向けての支援を行っていくとともに、新規生産者の確保も併せて行う。
補償、補填 及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	4,410,000	

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

高付加価値農業の推進

事業名	新規就農者支援事業	担当課名	農林課
-----	-----------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
12,669,542		就農相談の実施による新規就農者の確保と交付金の交付等による就農者の支援により、当市農業の次代を担う人材の確保・育成を図る。
節別内訳(円)		
報酬		
給料、職員手当等	1,623,300	【実績】
賃金		(1) 市内における就農相談対応 (新規相談者 36 名)
報償費		(2) 農業次世代人材投資事業 (経営開始型) 交付: 7名 6組 金額: 計 8,426,242 円
旅費		(3) 市単新規就農支援事業 (農業後継者支援) 交付: 2件 金額: 計 500,000 円
需用費		
役務費		
委託料		
使用料及び 賃借料		【成果等】
工事請負費		令和3年度に、市内で新たに農業経営を開始した認定新規就農者は2名。
原材料費		
公有財産 購入費		
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金	11,046,242	【今後の方向性】
扶助費		引き続き就農相談と交付金の交付という2つの柱で就農者確保を進める。
補償、補填 及び賠償金		新型コロナの影響もあり就農相談者数は増加しているが、農地や研修先の確保が課題となっているため、農業委員会・JA等と連携していく必要がある。
公課費		
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金	8,426,242	
地方債		
その他		
一般財源	4,243,300	

主要施策 1**《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》****林業の振興**

事業名	民有林管理事業（森林経営管理事業）	担当課名	農林課
-----	-------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 国全体の施策として、地球環境・防災・減災の観点から市内の手入れがされていない森林（主に人工林）について、今後は市が森林所有者と林業事業体の仲介役となって、森林の適切な経営管理が促進されるよう取り組んでいく。 森林環境譲与税を活用して、本制度運用とともに、既存の制度では対応できなかった森林整備や林業事業体への支援等林業の振興を図る。
節別内訳(円)	【実績】 ○地域林政アドバイザーと森林づくり推進員の活用（3,879千円） ・「千曲市森林経営管理制度実施方針」に基づいた森林経営管理制度事業の推進のほか、森林環境譲与税を活用した事業の支援 ○森林経営管理制度（3,235千円） ・対象森林及び、防災減災のために整備が必要となる森林を概ね100haごとに15区域に分けて、令和3年度は土口生萱雨宮地区の意向調査や林地の境界をパソコンを活用し、所有者を把握して意向調査を行った。
報酬	【成果等】 ○地域林政アドバイザーと森林づくり推進員の活用 ・森林経営管理制度の推進だけでなく、専門的な観点から市有林（桑原）の9.5haの間伐や県民税を活用した森林約10.68haについて事業計画策定等の支援を行った。
給料、職員手当等	○森林経営管理制度 ・令和3年度から意向調査をはじめ35.55haの対象森林を調査・集約し、2.84haの民有林を整備した。（森林整備までもっていったのは県内でも1～2つの自治体のみ） ・土口生萱雨宮地区を調査の上、景観向上・防災減災のための天然林民有林整備を行った。
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【今後の方向性】 ・「千曲市森林経営管理制度実施方針」に沿って森林経営管理制度を進めていくが、1年の調査区で5haづつ令和7年度から、計25haの森林整備を11年間行う。限られた予算と人員の中で、現地調査から意向調査を行い、集約して林業事業体へお願いするまでいかに職員の現地調査のリスクや手間を減らしてコストを抑えるかが課題となってきている。 ・森林環境譲与税を活用して人工林の民有林を整備していく意味を市民に対し丁寧に説明していくことが事業遂行の上でもポイントになってくる。
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	9,277,411

※ただし、地域林政アドバイザー雇用にかかる経費2,926千円は地方交付税に算入。

森林経営管理事業費4,187千円については全額森林環境譲与税（11,330千円/令和3年度）を活用

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

観光誘客事業

事業名	観光誘客事業	担当課名	観光課
-----	--------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
91,350,010	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	5,411,000
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	85,939,010
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	16,537,000
県支出金	22,212,000
地方債	
その他	
一般財源	52,601,010
	<p>【事業目的】 新型コロナウイルスの感染症拡大により減少した観光需要の回復のため、信州千曲観光局と連携したホテル・旅館、飲食業への観光需要喚起支援事業の実施や、ウィズコロナに対応した新たな観光誘客事業を実施する。</p> <p>【実績】 【観光需要喚起支援事業】 ○長野県民限定「ちくま割」(観光交流課事業) (令和3年6月1日～12月31日) 市内旅館・ホテルでの宿泊費が、一人一泊あたり 5,000 円以上で 2,000 円、10,000 円以上で 3,000 円の割引 割引額を市から宿泊施設へ補助 利用人数 8,837 人 補助金額 22,212 千円</p> <p>○推し宿リフレッシュチケット (観光局事業) (令和3年11月15日～令和4年1月31日) 企業及び団体(団体は5人以上)が市内旅館・ホテルでの忘新年会で使えるチケット 5,000 円分を 3,500 円で販売 利用枚数 44,188 枚 市補助金額 18,801 (千円)</p> <p>○月の都 ちくま割 (観光局事業) (令和4年3月1日～31日) 市内旅館・ホテルでの宿泊費が一人一泊 5,000 円以上で 3,000 円の割引+市内飲食店の利用で 1,000 円キャッシュバック引換券 利用数 宿泊 1,243 泊、キャッシュバック 782 件 市補助金額 4,926 (千円)</p> <p>【観光局との連携事業】 コロナ禍において観光産業は非常に厳しい情勢下にあるが、需要喚起と誘客に向けて信州千曲観光局との連携をとった。</p> <p>信州千曲観光局の状況 ○組織経営事業・会員管理事業 職員数 10 名、会員・賛助会員数 246 名</p>

事業名	観光誘客事業	担当課名	観光課
-----	--------	------	-----

<p>○観光客受入事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千曲市の観光情報発信 	HP 記事投稿数	令和2年度	令和3年度
	Facebook 記事投稿数	80	107
	Instagram 記事投稿数	64	50
	Twitter 記事投稿数	427	495
	HP プレビュー数	452,493	457,547
	・印刷物 総合パンフレット「千曲」	15,000 部	
	季節パンフレット「ちくま旅」		
	(春)	20,000 部	
	(夏)	13,000 部	
	(秋)	13,000 部	
	(冬)	27,000 部	
	飲食店・観光案内マップ	15,000 部	
	姨捨観光マップ	20,000 部	
	ポスター	「春」 300 枚	
		「夏」 400 枚	
	・県内外への観光宣伝		
	雑誌や新聞へ掲載及び写真の提供		
	○観光客誘致推進事業		
	(1) 旅行商品造成業務		
	・既存体験商品 14 件		
	・新規企画商品 2 件 (善光寺大本願別院 絶景瞑想体験・シェアサイクリツツアー)		
	(2) 観光宣伝業務		
	・7/4 あんずフェア&うまいもん展		
	13 店舗出店、来場者 950 人		
	・10/23 秋の味覚フェア&うまいもん展		
	16 店舗出店、来場者 1,000 人		
	・ワーケーション体験会・団体向けプラン造成		
	・各団体と連携したロケツーリズム誘致		
	直接経済効果 : 3,578,060 円		
	(3) 収益事業		
	・物資販売		
	愛媛県宇和島産真珠ガチャ		
	お土産品		
	キャッシュレス決済の導入		
	千曲市ふるさとカレンダー製作・販売 等		
	・旅行商品販売業務		
	姨捨夜景ツツー他 8 プログラム実施		
	○指定管理業務		
	総合観光会館の管理運営		

事業名	観光誘客事業	担当課名	観光課
-----	--------	------	-----

	<p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度も新型コロナウイルスの感染者数の増減の波があり、全国または都道府県規模で外出自粛要請等が出たこともあり、観光客数も増減する中で、上記の旅館・ホテルや飲食店への支援策を実施することで、観光需要の回復に一定の効果があった。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により、これまでの事業が実施できなくなる状況下で、ウィズコロナ時代に適応した新たな事業を実施するなど、活動の幅を広げたことで、収入の増加に繋がり、令和4年3月28日に登録観光地づくり法人（登録DMO）に認定された。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度も新型コロナウイルスの感染状況等に注視しながら、終息が見えてくるまでは、旅館・ホテル、飲食業やその他観光事業者に対し、引き続きウィズコロナやアフターコロナに向けた観光需要喚起策を検討する。 ・信州千曲観光局が登録DMOとなり、候補DMOではできなかった事業など、さらに幅広い活動が求められるが、まずはウィズコロナからアフターコロナ時代に向けた観光需要を回復させるための取組みの実施。 ・一法人企業として自立するための財源のさらなる確保。
--	---

主要施策 1

《千曲の魅力で創生する賑わいと活力あるまち》

人材確保の取組み

事業名	人材確保の取組み	担当課名	産業振興課
-----	----------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等	
決算額(円)		【事業目的】	
2,551,537		ハローワークや更埴職業安定協会との事業、広域の連携事業として「長野地域」、「東信州」の魅力を発信し続け UIJ ターンの機会を多く設け企業の人才確保の支援を行う。	
節別内訳(円)		【実績】	
報酬		○UJI ターン就職促進のための事業	
給料、職員手当等	1,082,200	6~11月	〔東信州〕地元高校生のオンライン企業博 (Youtube で企業紹介動画配信)
報償費		7/8.9 10/12.13	〔東信州〕広域関東圏での外国人留学生合同企業説明会
旅費		7/14	〔長野地域〕インターーンシップフェア (県事業に共催) /オンライン
需用費		7/20	〔東信州〕地元企業の採用担当者と大学等との情報交換会
役務費	146,337	10/18	〔更埴安定〕更埴地域就職面接会の開催
委託料		10/28・29	〔東信州〕広域関東圏オンライン合同企業説明会
使用料及び賃借料		11/5	〔長野地域〕長野に住みたいU-35の最初の1歩を考える会/オンライン
工事請負費		11/15	〔長野地域〕オンラインナガノのシゴト博 (社会人編)
原材料費		12/22	〔長野地域〕ナガノ帰省計画2021/オンライン
公有財産購入費		12/29	〔長野地域〕インターーンシップ・業界研究フェア/ホテル国際21
備品購入費		2/18	〔長野地域〕オンラインナガノのシゴト博
負担金、補助及び交付金	1,323,000	3/17	〔更埴安定〕篠ノ井・更埴地域企業説明会/篠ノ井グリーンパレス
扶助費		採用者向け	採用力強化及び定着率向上のための事業
補償、補填及び賠償金			3回 延べ48社
公課費		○〔長野地域〕マッチング Web サイト「おしごとながの」開設	
財源内訳(円)		【成果等】	
国庫支出金		広域連携事業を活用し UIJ ターンの機会を多く設けられた。	
県支出金		【今後の方向性】	
地方債		地域の魅力を発信し続け、企業が求める人材とのマッチング機会を確保する。	
その他			
一般財源	2,551,537		

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****G I G Aスクール構想**

事業名	情報教育センター事業 (GIGA スクール構想)	担当課名	教育総務課
-----	-----------------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】 Society5.0の未来社会に向けて、子どもたちが情報やICT機器を有効に、安全に活用する「情報活用能力」を育むため、GIGA スクール構想において整備された一人一台端末を活用し協働的な学びを推進するとともに、個別最適な学習環境を整備する。
節別内訳(円)		【実績】 市内全小中学校の無線ネットワーク環境を整備し、一人一台端末の活用を年度当初から開始した。
報酬		
給料、職員手当等	5,952,100	
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料	1,826,000	
使用料及び賃借料	8,099,410	
工事請負費		
原材料費		
公有財産購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金		
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【成果等】 市内全13校にて、授業中の端末活用はもとより、自宅に(端末を)持ち帰り、家庭学習で活用する事例も増えてきている。 また、オンライン授業ができる環境が整備されたことにより、コロナ禍で学校休業や学級閉鎖となつても、授業を止めることなく、学びを進めることができた。
国庫支出金	2,444,383	
県支出金		
地方債		
その他		
一般財源	13,433,127	

主要施策2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****高校再編**

事業名	高校再編	担当課名	教育総務課
-----	------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
373,462	
節別内訳(円)	
報酬	292,598
給料、職員手当等	59,564
報償費	
旅費	21,300
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	373,462

【事業目的】

長野県による高等学校再編成の対象となる「屋代南高校」について、県に働きかけを行い、「多部制・単位制高校」に転換し、多様な学びを提供できる高校として、引き続き存続・発展させる。

【実績】

- 第2期高校再編に係る屋代南高校の存続・発展に係る取組
- 旧第4通学区(長野市南部・千曲市・坂城町)高校の将来像を考える地域の協議会への参画
 - *千曲市関係委員 市長、教育長、商工団体、JA、校長会、PTA
 - 意見提案書(素案)の審議 ⑥5/11(火) ⑦5/31(月)
 - 住民意見募集 6/21(月)~7/20(火)
 - 意見提案書の確定 ⑧7/29(木)
 - 県教委へ意見提案書の提出 8/24(火)
- 屋代南高校を発展させる会の開催
 - 県教委に対し「地域協議会」での議論を踏まえた「屋代南高校の学校転換について」の提案要望書の提出
 - 提案要望書の素案審議、確定
 - ・総会 5/7(金) ・臨時総会 7/28(水)
 - 県教委へ提案要望書の提出 9/15(水)
 - 今後の活動方針の確認等
 - ・報告会 11/22(月) ・臨時総会 2/25(金)

【成果等】

2/25の臨時総会において「たとえ学校名が変わったとしても、何らかの形で、今ある場所に学校を残すための活動を続ける」という決議に至った。

【今後の方向性】

- 県教委が公表する「第三次高校再編・整備計画(案)」の内容を検証。
- 県教委が開催する住民説明会等の市民への周知。
- 屋代南高校を発展させる会を中心とした継続的な県教委への高校存続の働きかけ。

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****生涯学習の推進**

事業名	生涯学習推進事業	担当課名	生涯学習課
-----	----------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
41,965,033	
節別内訳(円)	
報酬	1,007,640
給料、職員手当等	21,212,061
報償費	4,091,777
旅費	24,000
需用費	3,561,865
役務費	487,373
委託料	
使用料及び賃借料	13,200
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	11,567,117
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	274,000
地方債	
その他	1,747,100
一般財源	39,943,933

主要施策2

《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》

生涯学習の推進

事業名	更埴図書館災害復旧事業	担当課名	生涯学習課
-----	-------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
4,776,100	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	1,623,300
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	576,400
委託料	224,400
使用料及び 賃借料	2,352,000
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	4,776,100

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****スポーツ振興**

事業名	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会	担当課名	スポーツ振興課
-----	------------------------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 第82回国民スポーツ大会、第27回全国障害者スポーツ大会において、ハンドボール、新体操、ボッチャ競技が千曲市で行われることから、大会開催に向け各競技団体、スポーツ関係団体と連携し、体験会等を通じ大会への関心と周知を図る。
1,310,360	
節別内訳(円)	【実績】 令和3年8月に北信越国体ハンドボール競技大会が千曲市で開催されたことから、県ハンドボール協会と連携しことぶきアリーナ千曲において開催した。
報酬	ボッチャ競技の審判員講習を県ボッチャ協会と連携し、6月、7月、11月の3回開催し、県内から延べ103名が参加し競技の啓発を図った。
給料、職員手当等	新体操の発表会を2月に県体操協会と計画したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止となった。
報償費	
旅費	【成果等】 北信越ハンドボール競技大会が開催されたことにより、市民への周知、気運醸成及び各競技団体との連携強化が図られた。
需用費	ボッチャ競技においては、大会に向けた機運醸成及び各競技団体との連携強化が図られた。
役務費	令和3年の各種競技の実施により、国体等の競技実施における課題等が把握された。
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【今後の方向性】 国民スポーツ大会開催に向け、競技施設の施設整備、準備委員会・実行委員会の設置、競技役員・ボランティアの養成、リハーサル大会の開催・運営等の準備業務が多岐にわたることから、業務量の増加が予想される。 大会準備室の設置など運営体制の強化を図る必要がある。
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	1,310,360

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****スポーツ振興**

事業名	長野地域連携中枢都市圏スポーツ分野連携事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	-----------------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 長野地域連携中枢都市圏ビジョンにおける連携事業の取り組みとして、地域密着型プロスポーツチームを支援し、長野市と連携しながら、スポーツを通じた地域活性化を進める。
1,393,300	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	1,082,200
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	55,000
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	256,100
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【実績】 ○千曲市地域密着型プロスポーツチーム応援バス事業 (AC 長野パレセイロ) 実施日：令和3年12月5日(日) 実施回数：1回 参加者：59名 ○信州ブレイブウォリアーズ シーズンの千曲市初戦(令和3年10月27日)において応援広告を掲出 ○「全国中学生スケート大会」の学校観戦 →新型コロナウィルス感染拡大のため中止
国庫支出金	【成果等】 地域のプロスポーツチームとの交流を深めるとともに、スポーツを通して地域活性化を図った。
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	1,393,300

主要施策 2

《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》

スポーツ振興

事業名	社会体育施設耐震化事業	担当課名	スポーツ振興課
-----	-------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
6,621,500	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	2,705,500
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	3,916,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	3,400,000
その他	
一般財源	3,221,500
	<p>【事業目的】 社会体育施設は、地域住民のスポーツに親しむ場として、災害時には避難所として利用される場であることから、非構造部材を主とした耐震化を進め、利用者の安全を図る。</p> <p>【実績】 ○勤労者体育センター非構造部材耐震診断業務 契約日 令和3年9月15日 契約額 2,178,000円 受託者 株竹村建設設計事務所 履行期間 令和3年9月15日～12月23日 </p> <p>○勤労者体育センター非構造部材耐震化事業実施設計業務 契約日 令和3年12月17日 契約額 1,320,000円 受託者 宮下一級建築設計事務所 履行期間 令和3年12月17日～令和4年3月25日 </p> <p>○勤労者体育センターアスベスト調査業務 契約日 令和4年1月18日 契約額 418,000円 受託者 (一社)長野県労働基準協会連合会 履行期間 令和4年1月18日～2月9日 </p> <p>【成果等】 上記により耐震工事費の概算、補強・補修方法の提案を受けたことから、令和4年度から耐震工事を実施する。</p> <p>【今後の方向性】 令和4年9月から令和5年2月まで耐震工事を施工する。工事期間中は使用が禁止されるため、事前に周知し、利用者への対応を図る。 なお、その他社会体育施設の耐震化については、千曲市耐震改修促進計画に則り、次年度以降も順次進めていく。</p>

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****男女共同参画・人権・平和**

事業名	男女共同参画事業	担当課名	人権・男女共同参画課
-----	----------	------	------------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
4,483,938		○「第4次千曲市男女共同参画計画」に基づき、活力ある男女共同参画社会の実現のための事業を行う。公職や意思決定過程への女性の参画を促進し、市の施策に男女共同参画の視点を組み込むとともに、男女がお互いにその人権を尊重しながら、性別にかかわりなく、自らの意思であらゆる分野に参画し、その個性と能力が発揮できる活力ある社会の実現をめざす。
節別内訳(円)		【実績】
報酬	31,500	○男女共同参画計画審議会の開催（1回）
給料、職員手当等	4,328,800	○啓発事業 千曲市男女共同参画セミナー（全4回のうち2回開催） 参加者延べ103人
報償費	75,000	千曲市男女共同参画講座（オンライン）参加者9人
旅費		○男女共同参画団体の活動支援 男女共同参画推進フォーラム（オンライン）参加者11人
需用費	18,638	○女性の公職参画状況調査の実施 令和3.4.1現在 参画率 27.8% (令和2.4.1現在 参画率 27.6%)
役務費		○協働事業提案制度採択事業（3年目） 「平和のつどい映画会」「平和のつどい」参加者延べ240人
委託料		
使用料及び 賃借料		
工事請負費		
原材料費		
公有財産 購入費		
備品購入費		
負担金、補助 及び交付金	30,000	
扶助費		
補償、補填 及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【成果等】
国庫支出金		○女性委員の登用を働きかけたことで、女性委員の公職参画率が前年度比0.2%向上した。
県支出金		○オンラインを活用したセミナー等の実施により、コロナ禍でも市民が参加しやすくなるようにした。
地方債		
その他	950	
一般財源	4,482,988	

主要施策2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****男女共同参画・人権・平和**

事業名	人権・平和事業	担当課名	人権・男女共同参画課
-----	---------	------	------------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
27,514,127	
節別内訳(円)	
報酬	5,683,440
給料、職員手当等	14,475,927 (職員給料 13,527,500+会計年度職員期末手当 948,427)
報償費	931,000
旅費	72,000
需用費	2,672,952
役務費	947,918
委託料	487,200
使用料及び賃借料	114,016
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	70,400
負担金、補助及び交付金	2,050,474
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	8,800
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	3,121,000
地方債	
その他	51,000
一般財源	24,342,127

【事業目的】

○21世紀を、眞の「人権の世紀」にするため、そして千曲市のめざすべき「あらゆる差別のない明るく住みよい千曲市」の構築に向け、「第3次人権とくらしに関する総合計画」に基づく人権行政を推進する。

【実績】

- 「第3次人権とくらしに関する総合計画」に基づく施策の実施
- ・「千曲市部落差別の解消に関する啓発及び教育等基本方針」を制定
- ・差別撤廃人権擁護審議会の開催 (1回)
- ・人権を守る市民集会(講演会) 中止
- ・地区人権教育研修会
区・自治会 34地区実施 参加者 679人
啓発資料の配布(回覧等) 8地区
- ・人権教育指導者養成講座 参加者 23人
- ・学校人権教育「あけぼの」の配布、作文・ポスター・標語の募集及び作品集の刊行、人権教育実践収録の刊行等
- ・教職員対象人権教育研修会 参加者 33人
- ・人権ふれあいセミナー 全3回 参加者延べ106人
- ・人権ふれあいフェスティバル 中止
- ・日本語教室、各種サークル交流事業、相談事業の実施
- ・シトラスリボンプロジェクト等による人権啓発活動
- 人権擁護委員千曲市部会や部落解放同盟千曲市協議会と連携して人権啓発事業等の実施
- 平和啓発の推進
千曲市協働事業提案制度採択事業「平和のつどい」・「平和のつどい映画会」参加者延べ240人

【成果等】

○新型コロナウイルス感染症の拡大によるコロナ差別への啓発活動としてシトラスリボンプロジェクトやさるっこつるし飾りの作成、展示等に取組み、市民の人権尊重への理解、人権意識の向上につなげた。

【今後の方向性】

- コロナ差別、性的マイノリティなど新たな人権課題への啓発活動を行う。
- 「千曲市総合計画」や「第3次人権と暮らしに関する総合計画」に基づき人権施策を実施し、事業の推進状況(年次報告)を「千曲市差別撤廃人権擁護審議会」において検証する。

主要施策 2**《安心して子育てができる、のびやかに育ち学べるまち》****多文化共生の推進**

事業名	多文化共生・東京オリンピックホストタウン事業	担当課名	生涯学習課
-----	------------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
3,141,785	
節別内訳(円)	
報酬 339,650	
給料、職員手当等 2,164,400	
報償費	
旅費	
需用費 216,043	
役務費 10,890	
委託料 375,502	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金 35,300	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源 3,141,785	

【事業目的】

外国籍市民を特別視せず、日本人との相互理解を深め、すべての国籍の市民が地域の一員として生活できる多文化共生の街を造る。

ホストタウンとしての国際交流を推進し、市民の国際意識を高める。

【実績】

多文化共生として、外国人を対象とした言葉の学習と日本の習慣の知識習得の日本語教室を34回実施し、延41人が参加した。

また、外国人のためのネットワークづくり、人づくりのための事業をNPO法人千曲国際交流協会と協働により行った。

東京オリンピックホストタウン事業は、相手国であるハンガリー卓球連盟から事前合宿中止の申し入れがあり、交流事業の実施にはいたらなかった。

選手を応援するため、4年生以上の児童生徒が作成した応援メッセージ付千羽鶴7,200羽を市内就労支援施設が、千羽に束ね贈呈した。

また、ハンガリーの食文化を知るための機会として、学校給食にてスープ等を提供した。

その他、屋代南高校ライフデザイン科と富士見高校園芸部とのコラボにより、選手のための食メニューを考案するプロジェクトへ参加した。

【成果等】

各種関係団体との協働により、外国籍市民のネットワークづくりの足がかりができた。

オリパラについては、新型コロナウイルスの影響により、交流イベント等は中止となつたが、児童生徒らの活動によりホストタウンであることをアピールできた。

【今後の方向性】

外国人が抱えている悩みや、相談を把握することの課題がある。協働事業提案制度2年目となることから、さらに研究を行う。

ホストタウン事業については、今後も音楽や文化を紹介するイベント等を実施していく。

主要施策3**《支え合い、だれもが健康で活躍するまち》****地域福祉施策**

事業名	ふれあい福祉センター事業	担当課名	福祉課
-----	--------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																					
決算額(円)	【事業目的】 地域福祉の拠点施設として、市民の皆さんの相談に応じ、社会福祉活動の拠点として多くの市民に利用いただき、地域共生社会の推進を図っていく。																					
11,461,307																						
節別内訳(円)																						
報酬																						
給料、職員手当等	1,623,300																					
報償費																						
旅費																						
需用費	5,611,405																					
役務費	14,300																					
委託料	3,859,020																					
使用料及び賃借料	202,692																					
工事請負費																						
原材料費																						
公有財産																						
購入費																						
備品購入費	150,590																					
負担金、補助及び交付金																						
扶助費																						
補償、補填及び賠償金																						
公課費																						
財源内訳(円)	【実績】 (入居団体) 千曲市社会福祉協議会 戸倉上山田地域包括支援センター 千曲・坂城障がい者(児)基幹相談支援センター 更生保護サポートセンター 日本赤十字社長野県支部災害備蓄倉庫																					
国庫支出金																						
県支出金																						
地方債																						
その他																						
一般財源	11,461,307																					
	◆4階会議室の利用 <table border="1"><thead><tr><th>室名</th><th>利用者数</th><th>利用可能日数</th></tr></thead><tbody><tr><td>会議室1</td><td>54</td><td>39</td></tr><tr><td>会議室2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>会議室3</td><td>962</td><td>242</td></tr><tr><td>会議室4</td><td>1,343</td><td>242</td></tr><tr><td>会議室5</td><td>2,109</td><td>242</td></tr><tr><td>計</td><td>4,468</td><td></td></tr></tbody></table>	室名	利用者数	利用可能日数	会議室1	54	39	会議室2	0	0	会議室3	962	242	会議室4	1,343	242	会議室5	2,109	242	計	4,468	
室名	利用者数	利用可能日数																				
会議室1	54	39																				
会議室2	0	0																				
会議室3	962	242																				
会議室4	1,343	242																				
会議室5	2,109	242																				
計	4,468																					
	【成果等】 地域福祉の拠点として、上記団体の利用者のほかにも、多くのボランティア団体や各種福祉団体の利用があった。																					
	【今後の方向性】 地域のボランティア団体や福祉団体が事務や打ち合わせ等ができるような共用スペースを設けたり、活動に必要な備品等を保管できる場所を設けたりするなど、より利用しやすい環境を整えていく。																					

主要施策3**《支え合い、だれもが健康で活躍するまち》****地域福祉施策**

事業名	千曲・坂城障がい者（児）基幹相談支援センター設置事業、サービス提供体制の確保	担当課名	福祉課
-----	--	------	-----

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円）	【事業目的】
24,321,203	基幹相談支援センターを設置し、障がい者やその家族等に対する総合的な初期相談対応を行い、必要としているサービスへのコーディネートや、相談支援事業所への支援、病院からの地域移行支援など専門的な取り組みを行い、地域における相談支援体制の充実・強化を図る。
節別内訳（円）	【実績】
報酬	令和3年度から組織体制の強化を図り、年々増加する相談者に対し、障害特性に応じた相談支援体制を整備する。
給料、職員手当等	市と基幹相談支援センター、千曲坂城地域自立支援協議会で連携を密にし、地域の課題の解決を図る。
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	○基幹相談支援センターの人員体制 令和3年度：7名、令和2年度：6名、令和元年度：6名
使用料及び賃借料	○相談件数 令和3年度：実人員323名、延べ3,320件
工事請負費	令和2年度：実人員296名、延べ3,103件
原材料費	令和元年度：実人員260名、延べ2,238件
公有財産購入費	○相談内容等（主なもの） 福祉サービスの利用等に関する相談・支援：936件
備品購入費	不安の解消・情緒安定に関する支援・相談：842件
負担金、補助及び交付金	家族関係・人間関係に関する支援・相談：674件等
扶助費	○事業所訪問による助言等支援：14カ所
補償、補填及び賠償金	○地域課題である「相談支援専門員」が不足している現状に対し、事業所に働きかけを行い、新たに1事業所の配置が叶った。
公課費	○福祉サービスの提供が円滑に進むよう、サービス提供事業所の情報収集、プランナー等に対する情報提供を行った。
財源内訳（円）	【成果等】
国庫支出金	年々増加する要相談・支援者に対して、来所や訪問・電話などによる助言等を行い、必要なサービスにつなげたり、障がい者及びその家族の不安を軽減することができた。
県支出金	圏域内の事業所が抱える課題や問題に対し、適切な指導助言を実施し、地域としての課題については、基幹相談支援センターが事務局を務める自立支援協議会を通じて解決に向けた取組を実施した。
地方債	
その他	
一般財源	
23,331,203	【今後の方向性】 基幹相談支援センターの認知度をもっと上げるための工夫が必要である。 引きこもりの方など、自分からは相談に来れない、地域に埋もれてしまっている要援護者に対してアプローチをするための仕組みづくりが求められる。 地域内の中核機関としての重要な役割を担う基幹相談支援センターの充実・強化のために、人材の育成・確保を継続する必要がある。

主要施策3**《支え合い、だれもが健康で活躍するまち》****地域福祉施策**

事業名	生活困窮者自立相談支援事業	担当課名	福祉課
-----	---------------	------	-----

事業費		主要な施策の成果等																																					
決算額(円)		【事業目的】																																					
20,925,154		生活困窮者に対する相談窓口として、千曲市社会福祉協議会へ委託し、福祉課内に生活就労支援センター（まいさぽ千曲）を設置している。																																					
節別内訳(円)		【事業実績】																																					
報酬		◆まいさぽ相談状況																																					
給料、職員手当等	270,550	相談件数（延べ数）： 6,383 件																																					
報償費		新規相談者数： 255 人																																					
旅費		相談者数の合計： 1,492 人																																					
需用費		◆家計改善支援事業																																					
役務費		相談件数： 1,383 件																																					
委託料	18,609,404	新規相談者数： 1 人																																					
使用料及び賃借料		相談者数の合計： 196 人																																					
工事請負費		◆住居確保給付金																																					
原材料費		支給者 16 世帯 延支給月数 58 ヶ月																																					
公有財産購入費		支給総額 2,045,200 円																																					
備品購入費		◆相談者の抱えている問題（重複有）																																					
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費	2,045,200	<table border="1"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>相談内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病気・障害</td> <td>566</td> <td>地域との関係</td> <td>206</td> </tr> <tr> <td>住まい</td> <td>269</td> <td>家族・人間関係</td> <td>415</td> </tr> <tr> <td>収入・生活費</td> <td>1,176</td> <td>子育て・介護</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>家賃・ローン</td> <td>199</td> <td>引きこもり・不登校</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>税金・公共料金</td> <td>106</td> <td>DV・虐待</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>債務</td> <td>129</td> <td>食べるものが無い</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>求職</td> <td>466</td> <td>その他</td> <td>204</td> </tr> <tr> <td>仕事上の悩み</td> <td>351</td> <td>合計</td> <td>4,506</td> </tr> </tbody> </table>		相談内容	件数	相談内容	件数	病気・障害	566	地域との関係	206	住まい	269	家族・人間関係	415	収入・生活費	1,176	子育て・介護	133	家賃・ローン	199	引きこもり・不登校	174	税金・公共料金	106	DV・虐待	24	債務	129	食べるものが無い	88	求職	466	その他	204	仕事上の悩み	351	合計	4,506
相談内容	件数	相談内容	件数																																				
病気・障害	566	地域との関係	206																																				
住まい	269	家族・人間関係	415																																				
収入・生活費	1,176	子育て・介護	133																																				
家賃・ローン	199	引きこもり・不登校	174																																				
税金・公共料金	106	DV・虐待	24																																				
債務	129	食べるものが無い	88																																				
求職	466	その他	204																																				
仕事上の悩み	351	合計	4,506																																				
補償、補填及び賠償金																																							
公課費		【成果等】																																					
財源内訳(円)		生活保護に至る前の生活困窮者に対する相談窓口として 1,492 人、延べ 6,383 件の相談を受け、課題の整理、就労支援、家計相談などを実施した。また、令和 3 年度より相談員を 1 名増員し、手厚い支援が可能となった。																																					
国庫支出金	15,839,600	更に相談者 35 人に対し支援計画を作成し、住居確保給付金、生活福祉資金貸付制度などを利用しながら、自立に向けた就労支援、生活改善支援等を行った。																																					
県支出金		【今後の方向性】																																					
地方債		生活困窮者の中には、金銭管理・家計管理に問題があるケースの方が多く、就労意欲が低い者や基本的な生活習慣が整っていない者等、早期就労、増収に結びつけることが難しい。また就労しても短期間で離職してしまうケースが多い為、1 人に要する支援期間も長期化している。就労後の支援者へのケアを重点に置き長期就労、安定収入確保を行っていく。																																					
その他																																							
一般財源	5,085,554																																						

主要施策3**《支え合い、だれもが健康で活躍するまち》****高齢者福祉・健康づくり施策**

事業名	戸倉地域福祉センター改修事業	担当課名	高齢福祉課
-----	----------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
2,077,200	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	108,200
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	1,969,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	2,077,200

【事業目的】

老朽化が進んでいる戸倉地域福祉センターは、戸倉上山田地域の高齢者が多く利用する拠点施設であることから、利用者の安全を確保するため大規模改修等の対応を行う。

【実績】

当初計画では、基本設計と実施設計を同時に行う予定であったが、外壁、浴槽、配管等の老朽化に加えてエレベーターの更新など想定以上に大規模な改修が見込まれたため、令和3年度は基本設計を実施し、改修に要する概算額を算出した。

【成果等】

建物全体の基本設計を行い、改修の方向性を見い出すことができた。

○概算額内訳（実施設計費除く）

建築	160,314,000円
電気設備	13,693,000円
機械設備	53,403,900円
合計	227,410,900円

【今後の方向性】

平成3年建築の建物であり、老朽化が懸念されているため、令和5年度に実施設計を行うとともに、令和6～7年度に改修工事を行う予定したい。

主要施策3

《支え合い、だれもが健康で活躍するまち》

高齢者福祉・健康づくり施策

事業名	生活支援体制整備事業（介護保険特別会計）	担当課名	高齢福祉課
-----	----------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額（円） 11,888,879	【事業目的】 ○高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活ができるよう、地域における生活支援・介護予防サービスの基盤づくりを進めていく。
節別内訳（円）	
報酬	
給料、職員手当等 4,599,350	【実績】 ○第1層及び第2層生活支援コーディネーターの配置 ・第1層 市全体：3名 ・第2層 5圏域：6名
報償費	
旅費	
需用費 11,529	・令和2年度と同様に第1層コーディネーター3名、第2層コーディネーター6名の体制を保持できた。
役務費	
委託料 7,278,000	・第1層協議体（市全域について話し合う場）の定期会議を年8回行い、協議体を構成する機関や地域との連携を進めた。
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	○各圏域（地域）の活動概要
公有財産 購入費	・更埴川東…コロナ禍にあっても介護予防を行えるよう、ラジオ体操サロンを継続して実施した。
備品購入費	・埴生…市社協と連携して地域住民との交流会を開催した。
負担金、補助 及び交付金	・稻荷山…高齢者の「通いの場」を毎週開催し、引きこもりがちであった高齢者の介護予防を推し進めた。
扶助費	・圏域外のコーディネーターと協力して「介護予防ディスコ」を開催し、フレイル予防事業を行った。
補償、補填 及び賠償金	・八幡…峯地区で、「お買い物市場」を開催し、移動困難者に対する支援事業を行った。
公課費	・戸倉…地元住民が参加した「バリスタガーデン」を開催し、集まる場所づくりを提供した。
財源内訳（円）	・上山田…「ホワイエサロン」を開催し、軽運動、健康講座、口腔体操等を実施したほか、圏域のサロン活動の充実などに取り組んだ。
国庫支出金 2,806,468	【成果等】
県支出金 1,403,234	○各生活支援コーディネーターが、各圏域（地域）や市の状況等を踏まえながら様々な団体と連携して取組みを行い、引き続き生活支援・介護予防サービスの基盤づくりを進めることができた。
地方債	
その他 1,676,593	
一般財源 6,002,584	
その他…介護保険 第1号被保 険者保険料	【今後の方向性】 ○コーディネーターは各圏域毎のニーズ把握や通いの場の創出、日常生活支援の取り組みを行っているが、活動の幅が広がるとコーディネーター1名で圏域全体をカバーすることは困難になることが想定されるため、第2層コーディネーターの各圏域での複数配置を継続的に進めていく。

主要施策 4**《災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち》****消費生活相談**

事業名	消費者保護対策事業	担当課名	生活安全課
-----	-----------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
3,274,339		・消費者保護推進のため、相談活動の強化、県や警察等との連携、啓発活動を推し進める。
節別内訳(円)		・資源再利用推進のため、石けんづくりを委託。
報酬	2,421,360	
給料、職員手当等	403,560	
報償費		【実績】
旅費	86,210	・消費生活相談の受付件数 202 件
需用費	35,529	・相談員及び担当職員を研修会に派遣
役務費		・特殊詐欺等被害防止対策機器設置事業補助金交付 21 件 105,000 円
委託料	204,200	・廃食用油の再資源化・再利用 2240
使用料及び賃借料	18,480	・出生祝用粉石けん配付 347 個
工事請負費		
原材料費		【成果等】
公有財産購入費		・消費生活相談の実施により、詐欺被害等の未然防止及び問題の解決が図られた。
備品購入費		・相談員及び担当職員を研修に派遣し、相談員及び担当職員の専門知識・接遇のレベルアップが図られた。
負担金、補助及び交付金	105,000	・特殊詐欺等被害防止対策機器設置を促進し、特殊詐欺被害防止対策の強化を図られた。
扶助費		
補償、補填及び賠償金		【今後の方向性】
公課費		・高齢者だけでなく、成年年齢が本年 4 月より 20 歳から 18 歳に引き下げられたことに伴い、若年層への消費者教育の強化も併せて行う必要がある。
財源内訳(円)		・多岐にわたる消費生活相談に対応できるよう職員・相談員のスキルアップを図っていきたい。
国庫支出金		
県支出金	352,000	
地方債		
その他		
一般財源	2,922,339	

主要施策 4**《災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち》****上下水道事業**

事業名	水道事業の広域化・広域連携	担当課名	上下水道課
-----	---------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
10,444,814	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	10,280,900
報償費	
旅費	
需用費	
役務費	
委託料	
使用料及び賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	163,914
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	4,869,900
一般財源	5,574,914
※水道料金	

主要施策 4

《災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち》

上下水道事業

事業名	下水道ストックマネジメント計画策定事業	担当課名	上下水道課
-----	---------------------	------	-------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
43,779,500		雨水排水ポンプ場（都市計画課所管）及び汚水管路施設管理の目標及び長期的な改築事業シナリオを設定し、点検・調査計画及び修繕・改築計画を策定し、施設全体の持続的な機能確保及びライフサイクルコストの低減を図る。
節別内訳(円)		
報酬		
給料、職員手当等	2,705,500	
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料	41,074,000	
使用料及び賃借料		
工事請負費		
原材料費		
公有財産購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金		
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【実績】
国庫支出金	20,537,000	雨水ポンプ場（都市計画課所管）及び汚水管路施設管理の目標及び長期的な改築事業シナリオを設定し、点検・調査計画及び修繕・改築計画を策定した。
県支出金		
地方債		
その他	9,624,500	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 社交 千曲市公共下水道事業下水道ストックマネジメント計画策定業務委託 N=1式
一般財源	13,618,000	
		【成果等】
		2カ年事業の業務がR3年度で終了し、下水道施設の今後の維持管理に必要な知見を得ることができた。
		また、業務終了後にパブリックコメントの募集を実施し（意見なし）計画策定を完了することができた。
		【今後の方向性】
		策定された点検・調査計画及び修繕・改築計画を基に、下水道施設の点検・調査の実施及び改築工事を実施していく。

主要施策 4**《災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち》****長野広域連合が計画しているごみ焼却施設**

事業名	広域焼却施設対策事業	担当課名	廃棄物対策課
-----	------------	------	--------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
55,413,218		千曲市、坂城町及び長野市南部から排出される可燃ごみを安定的に処理するため、老朽化した葛尾組合ごみ焼却施設に替わり、長野広域連合が新たなごみ焼却施設「(仮称)長野広域連合B焼却施設」を屋代中島地籍に整備する。
節別内訳(円)		【実績】
報酬		○地元区(屋代第五区・六区)と焼却施設建設工事及び周辺整備・地元振興策について、8回の会議を開催し、事業への理解と協力を求めた。
給料、職員手当等	10,822,000	○焼却施設の名称が「ちくま環境エネルギーセンター」に決定し、12月1日より試運転を開始した。
報償費		○長野広域連合及び関係課と連携を図り、地元要望である余熱利用施設を含めた周辺整備・地元振興策の事業推進を図った。
旅費		・千曲市余熱利用施設(令和3年6月30日条例制定) 指定管理者及びネーミングライツ・パートナーとしてシンコースポーツ(株)を選定し、愛称を「Re SPA(リスパ)シンコースポーツ」に決定。
需用費	465,065	トレーニングルーム及び休憩室の追加内装工事や案内看板を設置するとともに、令和4年6月の開館に向け、3月31日より部分使用を開始。
役務費	25,900	・緩衝緑地帯用地測量、用地補償契約締結 A=125 m ²
委託料	1,941,500	・周辺道路舗装 A=3,810 m ²
使用料及び賃借料		・歩道新設 L=88m
工事請負費	1,186,900	・屋代第五区街区公園測量設計 A=3,800 m ²
原材料費		【成果等】
公有財産購入費	2,137,818	○新型コロナウイルスの影響(海外製造製品の遅れ)により、試運転の開始が予定していた10月から12月に変更となり、12月4日に建設工事受注者主催による「火入れ安全祈願祭」が開催された。
備品購入費	5,144,150	安全祈願祭には、地元区長や役員が出席し、焼却炉試運転開始後の安全な運営を祈願するとともに、令和4年6月の本稼働に向けた残工事(外構工事)についても、安全に竣工することを要望した。
負担金、補助及び交付金	32,388,000	○試運転の開始に伴い、可燃ごみの受入れが開始され、施設へのごみの搬入、余熱利用施設に関する問い合わせが多く寄せられ、市民の施設への関心の高さがうかがえる。
扶助費		○令和4年度の街区公園工事着手に向け、屋代第五区街区公園建設委員会と計4回の協議を重ね、公園設計が完了した
補償、補填及び賠償金	1,301,885	
公課費		
財源内訳(円)		
国庫支出金		
県支出金		
地方債		
その他	7,179,465	
一般財源	48,233,753	
• 派遣職員給与費負担金 • ごみ処理施設建設地検討経費負担金 • 地元対策事業補助金		

事業名	広域焼却施設対策事業	担当課名	廃棄物対策課
<p>ことなど、地元振興策が着実に進められていることが地元区から理解、評価された。</p> <p>【今後の方向性】</p> <p>令和4年6月にちくま環境エネルギーセンター本稼働、Re SPA シンコースポーツ（千曲市余熱利用施設）開館を予定している。引き続き、周辺整備・地元振興策について、関係機関と調整を図りながら進める。</p>			

主要施策 4**《災害に強く、安全で心穏やかに暮らせるまち》****総合運動公園構想**

事業名	千曲市総合運動公園基本構想策定	担当課名	都市計画課
-----	-----------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
8,374,088	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	4,328,800
報償費	212,400
旅費	37,888
需用費	
役務費	
委託料	3,795,000
使用料及び 賃借料	
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	8,374,088

【事業目的】

観光、交流、協働による地域づくりと戸倉上山田温泉の活性化、市民の健康増進を図るため老朽化が進む戸倉体育館の建替え整備や野球場建設などを含めた総合運動公園基本構想を策定し、その実現に向けた調査・検討を行う。

【実績】

戸倉体育館、白鳥園、河川敷を含む総合運動公園の整備に向けた基本構想の策定を、2年間の基本構想策定支援業務委託の発注と、協議会の設置を行い検討を始めた。

○千曲市総合運動公園基本構想策定支援業務委託

委託先：株式会社 KRC

委託料：12,650千円

委託期間：令和3年6月3日～令和5年3月17日

○千曲市総合運動公園基本構想策定協議会

委員総数：22名（内行政以外の委員15名）

○協議会開催：3回

○市民アンケート、中高生向けアンケート、企業向けアンケートの実施

○部会：スポーツ施設部会、合同部会 各1回開催

【成果等】

令和3年度は過去の経過の確認や市民の調査、基本構想の策定の準備を行い、次年度からの構想策定に向けた基礎資料を作成することができた。

【今後の方向性】

行政の考えに市民の要望を反映させながら総合運動公園の実現を目指していく。求められる施設の規模や目的を明確にしながら市民の理解を得ていく。

周辺の道路事情等も踏まえて、周辺整備について検討していく。

主要施策5**《輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち》****松田館の再整備**

事業名	松田家資料整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	-----------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	
159,119,778	
節別内訳(円)	
報酬	
給料、職員手当等	3,787,700
報償費	46,300
旅費	16,920
需用費	593,420
役務費	139,363
委託料	8,129,595
使用料及び賃借料	18,480
工事請負費	146,388,000
原材料費	
公有財産	
購入費	
備品購入費	
負担金、補助及び交付金	
扶助費	
補償、補填及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	2,000,000
一般財源	157,119,778

【事業目的】

- ・日本遺産の構成文化財の一つでもある松田家の建物等を整備し、松田家に伝わる史料を広く公開し活用を図る。
- ・長野県史跡等に指定されている松田家を博物館施設として整備することにより、八幡地区活性化並びに市民の文化財保護意識の啓発を図る。
- ・千曲市歴史的風致維持向上計画の重点地区として、歴史的環境の整備を行う。

【実績】

- ・平成29年9月の火災により焼損した松田家主屋等の修理工事を令和2～3年度債務負担事業として実施し、令和3年12月にしゅん工した。
- ・松田家整備委員会を1回開催し、令和4年度中の博物館施設として開館に向け、展示方針・管理運営方針について検討を行った。

【成果等】

- ・松田家主屋等修理工事のしゅん工により、博物館施設として令和4年度中に開館できる見込みとなった。

【今後の方向性】

- ・令和4年度中の一般公開に向け、施設名称、管理体制の検討を行う。また、防災設備や展示・外構工事を行い、開館準備を加速する。
- ・千曲市歴史的風致維持向上計画に基づき、重点地区である松田家周辺の環境整備を進める。

主要施策5**《輝かしい歴史文化や美しい自然を未来に継ぐまち》****稻荷山地区の景観形成**

事業名	重要伝統的建造物群保存推進事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	-----------------	------	-----------

事業費		主要な施策の成果等
決算額(円)		【事業目的】
13,892,237		<ul style="list-style-type: none"> 重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稻荷山地区的伝統的な建造物等の修理、修景事業に補助を行い、環境整備を図る。 稻荷山地区活性化の拠点となる施設の整備に向け、稻荷山伝統的建造物群保存地区全体の整備計画を策定する。
節別内訳(円)		【実績】
報酬	50,400	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物等の修理事業として、大内家主屋等、3件の事業に補助を行った。 環境整備のため、非伝統的工作物1件の新築修景事業に補助を行った。 全体整備計画の策定事業は、コロナ禍や上位の法定計画である千曲市文化財保存活用地域計画の策定を優先したため策定に至らず、令和4年度に策定することとした。
給料、職員手当等	2,164,400	
報償費		
旅費	24,437	
需用費		
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料	306,000	
工事請負費		
原材料費		
公有財産購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金	11,347,000	
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		
財源内訳(円)		【成果等】
国庫支出金	4,098,000	<ul style="list-style-type: none"> 修理修景事業の実施により、伝統的な建造物が本来の姿を取り戻し、地区の環境整備に寄与した。 平成27年度から実施してきた本事業による修理修景物件は延べ17件(21事業)となった。
県支出金	245,000	
地方債		
その他		
一般財源	9,549,237	

主要施策6

《協働で創る、市民主体の住みたい住み続けたいまち》

協働のまちづくり

事業名	協働のまちづくり (市民交流センター運営管理事業)	担当課名	市民協働課
-----	------------------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等
決算額(円)	【事業目的】 協働のまちづくりの推進に資するため、市民らが「集い」、「つながり」、「育つ」場として市民交流センターの管理運営を行った。
16,918,131	
節別内訳(円)	【実績】 ○来館者数：14,002人（R2年度 13,207人） 内訳（抜粋） フリースペース 3,114人、ICT教室 664人、大人の教室 1,681人、ベビー&キッズ教室 921人、コワーキングスペース 147人、子育てスペース 631人など
報酬	
給料、職員手当等	○事業内容 賃貸業務 308件、市民交流センターホームページ管理、イベント企画運営（青空マーケット、ドライブインシアター）、市民活動に係る相談対応及び情報発信、各種講座の企画開催（ベビー&キッズ教室、大人の教室、パソコン・スマホ等の個人レッスン）、コワーキングスペース、学習スペース、子育てスペースの提供等
報償費	
旅費	
需用費	
1,090,837	*指定管理者：NPO法人エリアネット（R3.4～） 指定管理委託料 14,000千円
役務費	
委託料	
14,169,950	
使用料及び 賃借料	
34,344	【成果等】 センターの管理運営を通して、市民らの交流や学びを生み出し、市民主体のまちづくりを推進することができた。
工事請負費	
原材料費	
公有財産 購入費	
備品購入費	
負担金、補助 及び交付金	
扶助費	
補償、補填 及び賠償金	
公課費	
財源内訳(円)	【今後の方向性】 経年劣化が著しい空調設備の更新を行うなど、市民らの交流を支援する拠点として適切な管理運営を行っていく。
国庫支出金	
県支出金	
地方債	
その他	
一般財源	16,918,131